資料7－1

元気です北海道
We are GENKI Hokkaido

北海道の元気を、道内外そして世界に向けて
【北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組】

平成30年11月20日（第2版・更新）
北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会

地震により大規模停電や断水、ライフラインの寸断など道民生活や経済活動に大きな支障が生じたが、電力需給は安定化し、被災地以外では暮らしや経済活動に支障がない状態となっている。

一方で震災により、道内の主要産業である農林水産業の生産基盤の被災や中小企業の生産活動の停滞、北海道全域にわたる宿泊客のキャンセルなど、本道経済に極めて大きな影響が生じていることから、官民が一体となってこの事態に対応し、本道経済を確かな成長に繋げる取組を推進する。

1 風評被害の払拭に向けた取組（17団体・取組数延べ78件）

旅行客の減少のほか、節電により各種イベントの中止や縮小を余儀なくされるケースも見られることから、災害の復旧状況や安全性などについての正確な情報を、道内外や海外に向けて積極的に発信し、風評被害の払拭を図る。

【主な取組】

- 旅行割引制度（ふっこう割）や被災地応援特別商品等の販売による誘客促進
- ホームページやメルマガ、ＳＮＳなど多様な情報発信ツールを活用して、本道の正確な情報を国内外へ発信
- インバウンドをはじめとした観光客の利便性向上や移動情報の充実
- 海外メディア、インフルエンサー等の招へい
- 経済・産業団体の道外会員や道外企業等に対し、風評被害払拭への協力依頼
- ポスター、パンフレット、キャンペーンロゴ入りステッカーなどを活用した「元気な北海道」のＰＲ
- プロモーションやイベントの主催・支援を通じ、道内各観光地等の現状を広く周知
- 来道観光客による安全性ＰＲとＳＮＳなどによる情報拡散の依頼
- 電気を大切に使いながらサービスの向上を図る事業者を認定し、道内外へ情報発信

2 産業基盤の回復と経営再建に向けた取組（21団体・取組数延べ62件）

大規模な土砂災害や道内全域での停電により、農林水産業が受けた甚大な被害からの再生を図るため生産基盤の復旧を進めるとともに、事業活動に支障を来している中小企業者等への影響を緩和するため、必要な対策を講じる。

【主な取組】

- 経営・金融に関する特別相談窓口などの設置
- 被災地への救急支援物資の輸送、被災したライフラインや生産基盤の早期復旧や災害に備えた燃油供給体制など社会基盤の構築
- 低利特別融資等の実施、ＢＣＰ策定へのサポート
- 商店街等において被災地特産品を販売する復興支援セールの開催

3 北海道経済の成長軌道化に向けた取組（19団体・取組数延べ66件）

インバウンドをはじめとする国内外観光客の呼び戻しや道民の道内観光需要の掘り起こし、国内外でのプロモーション実施による道産品の販売促進など、地震の影響を乗り越え本道経済をさらなる成長軌道へ乗せていくための取組を実施する。

【主な取組】

- 需要喚起に繋がる各種イベント・会議の開催や販売促進に向けた各種キャンペーン、プロモーション等の実施
- 道産原材料使用を明記した商品の開発・販売による、北海道ブランドの発信

4 その他の取組（7団体・取組数延べ14件）

- ホットラインの設置など労働相談対応　など

※今後も順次追加・更新の予定。各機関・団体・企業の取組の詳細については、別添資料を参照願います。

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
風評被害の払拭に向けた取組	1	（独）日本貿易振興機構	風評被害払拭に向けた国内外への情報発信（１）	震災復興への知事メッセージを機構ウェブサイトに掲載（発表後即座に６ヵ国語にて掲載）。 参考）日本語トップページ　https //www.jetro.go.jp/ 参考）グローバルサイト（英語）トップページ　https //www.jetro.go.jp/en/ 参考）中国語（簡体字）ページ　https //www.jetro.go.jp/china https //www.jetro.go.jp/china/topics/_430478.html 参考）中国語（繁体字）ページ（ジェトロ香港ウェブサイト） https //www.jetro.go.jp/hongkong https //www.jetro.go.jp/hongkong/topics/_430492.html 参考）韓国語ページ　https //www.jetro.go.jp/korea/ 参考）ロシア語ページ　https //www.jetro.go.jp/russia/ https //www.jetro.go.jp/uzbekistan/ 参考）タイ語ページ　https //www.jetro.go.jp/thailand https //www.jetro.go.jp/thailand/topics/_430602.html	H30.9.19	ジェトロ北海道 011.261.7434
	2	（独）日本貿易振興機構	風評被害払拭に向けた国内外への情報発信（２）	海外の展示会において、パンフレットの配布や動画放映により北海道ＰＲを実施。 （展示会の例）テヘラン見本市（2018年10月13～16日、イラン・テヘラン） ＜元気です北海道　YouTubeリンクほか＞ 日本語　https //youtu.be/lep4DmoH-IA タイ語　https //www.youtube.com/watch?v=L_lito7Dub4&t=7s インドネシア語　https //youtu.be/v2QllzfUn_o 英語　https //youtu.be/fjKl_uvhXHM 韓国語　https //youtu.be/8oEu8DMhKmM 中国繁体字（台湾香港）　https //youtu.be/uwOt7GmE1Vo 中国簡体字（中国本土）　http //t.cn/Eh4CFmi?m=4290753536613357&u=2736705623 ＜元気です北海道　動画データ＞ 日本語　https //drive.google.com/file/d/1a3ntIxyU-xoPfShsWV_84XKTDUq85ky8/view タイ語　https //drive.google.com/file/d/1hRWX4kWTvuCelR53jKl4Abj-h_Wq75g_/view インドネシア語　https //drive.google.com/file/d/1-23XTHsFWwv1PCOrLTt-HPTL62Jep4Q6/view 英語　https //drive.google.com/file/d/1tK-aE9m_DNgxJPOmKjqdNJxZ3agD1PFK/view 韓国語　https //drive.google.com/file/d/1S_rgcgEsbC7L7rlGvvpiDiR9LxYn6hc-/view 中国繁体字（台湾香港） https //drive.google.com/open?id=1YmECISFJNz6kFG9Thp3tw85QbUPiiHgU 中国簡体字（中国本土） https //drive.google.com/file/d/1aOU1rc2CFrNtqrWO1xTzUegcjCgY1NyO/view	随時	ジェトロ北海道 011.261.7434
	3	（独）日本貿易振興機構	風評被害払拭に向けた国内外への情報発信（３）	外資系旅行事業者・旅行関係メディア自らの視察を通じて、北海道は観光地として外国人の受入に支障がないという正確な情報及び北海道の元気を海外に伝えて貰うことを目的に、主に国内に拠点を置く外資系旅行関係事業者14社24名による北海道視察を受入れ。	H30.10.26～28	ジェトロ北海道 011.261.7434
	4	（独）日本貿易振興機構 北海道経済産業局	風評被害払拭に向けた国内外への情報発信（４）	ミス・インターナショナル2018代表15名を北海道へ招へいし、ミス・インターナショナルのＳＮＳを通じて、北海道の「元気」を14カ国・地域へ発信するほか、北海道ビジネス界との交流レセプションを開催。	H30.10.27	ジェトロ北海道 011.261.7434
	5	日本旅館協会北海道支部連合会 北海道ホテル旅館生活衛生同業組合	新聞広告掲載	平成30年9月22日(土)北海道新聞と読売新聞に全15段カラー刷りで広告掲載。 記事内容は、①北海道の食と温泉と紅葉を紹介、②北海道知事から道民の皆様へメッセージ。	H30.9.22	事務局 011.221.4009
	6	（一社）日本旅行業協会北海道支部	風評被害回避のお願い	9月18日（火）に北海道知事による観光分野での風評被害を食い止めるため、国内外に向けて道内旅行を促すメッセージを発信するという同日のタイミングで、全国のＪＡＴＡ７支部に「風評被害回避のお願い」の文章を北海道支部長名でメール発信。及び全国のＪＡＴＡ会員に対し、本部よりニュースメールも発信。	H30.9.18 発信済み	事務局 011.251.0558
	7	（公社）北海道観光振興機構	首都圏マスコミ・メディアへの情報発信（首都圏マスコミ・メディア等を活用した情報発信強化事業）	①首都圏マスコミ・メディア記者発表会の開催 　首都圏を拠点とするマスコミ各社を対象に開催し、北海道の旬な情報を発信するとともに、元気な北海道をＰＲする。 ②北海道プレスツアーの実施 　首都圏を拠点とするマスコミを招へいし、道内の観光資源をプロモーションするとともに、北海道の現状を視察、発信してもらう。	①H30.11.15、 　H31.1.17、3.15 ②H30.9.30～10.2	地域支援事業部 011.231.0941
	8	（公社）北海道観光振興機構	地方都市との連携による情報発信（地域連携による道外誘客促進事業）	全国で開催されるイベント等にブースを出展し、パンフレット配布等による観光ＰＲとともに、パネル等を設置し、元気な北海道を発信する。 ①北海道フェア2018 in 代々木　②大宮トレインフェスタ　③東海テレビ感謝祭 ④沖縄旅フェスタ2018　⑤旅祭り名古屋2019	①H30.10.5～8 ②H30.10.21～22 ③H30.10.27～28 ④H30.11.23～24 ⑤H31.3.16～17	地域支援事業部 011.231.0941
	9	（公社）北海道観光振興機構	地方都市との連携による情報発信（地方都市連携誘客促進事業）	北海道と直行便が就航している地方都市などにおいて、物産展等と連携し、パンフレット配布等による観光ＰＲとともに、パネル等を設置し、元気な北海道を発信する。 ①長野メディアミーティング　②広島開港25周年プロモーション ③伊予鉄高島屋プロモーション　④岡山天満屋本店プロモーション ⑤鹿児島山形屋プロモーション	①H30.10.12 ②H30.10.14 ③H30.10.20～21 ④H30.10.27～28 ⑤H30.11.16～18	地域支援事業部 011.231.0941

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
風評被害の払拭に向けた取組	10	（公社）北海道観光振興機構	各種イベントと連携した情報発信 （北海道観光誘致推進事業）	各地で開催される物産展と連携し、道・当機構のブースを出展。パンフレット配布等による観光ＰＲとともに、パネル等を設置し、元気な北海道を発信する。 ＜開催場所＞ ①柏市（高島屋柏店）　②さいたま市（そごう大宮店）　③京都市（高島屋京都店） ④福岡市（岩田屋本店）　⑤盛岡市（川徳）　⑥徳島市（そごう徳島店）	①②H30. 10. 13～14 ③H30. 10. 31～11. 1 ④H30. 11. 1～2 ⑤H30. 11. 3～4 ⑥H30. 10. 23～24	地域支援事業部 011. 231. 0941
	11	（公社）北海道観光振興機構	イベントと連携した情報発信 （閑散期誘客拡大事業）	札幌市で開催される「北海道旅行博」において、道内各観光地や魅力ある観光資源のアピールにより道民の旅行需要喚起を図る。	H30. 11. 3～4	地域支援事業部 011. 231. 0941
	12	（公社）北海道観光振興機構	マスメディアを活用した情報発信 （海外クロスメディアコンテンツ制作・発信事業）	ＨＴＢが制作する「LOVE HOKKAIDO」を海外で放映し、北海道の安全性をＰＲする。	（ロケ取材） オホーツク：H30. 9. 26～28 檜山・ニセコ：H30. 10月末	地域支援事業部 011. 231. 0941
	13	北海道経済連合会	風評被害払拭のための理解活動（１）	中部経済連合会訪問（観光や宿泊の受け入れには全く支障がない現状を、中経連会員企業トップに対して直接、正しく伝える）。	H30. 9. 25	経済対策担当 011. 221. 6166
	14	北海道経済連合会	風評被害払拭のための理解活動（２）	三経連での要望活動の実施とそれを通じた理解活動（北海道・東北・北陸の３地域の経済団体による合同での要望活動。関係省庁などに対して北海道の現状を正しく発信する機会とする）。	H30. 10. 17	経済対策担当 011. 221. 6166
	15	北海道経済連合会	風評被害払拭のための理解活動（３）	札幌で開催する経団連「労働法フォーラム」（出席者の大半が道外から）において、北海道の観光を中心とした風評被害の払拭に向けた正確な情報の発信、北海道産品の購入ＰＲを行う。	H30. 10. 25～26	経済対策担当 011. 221. 6166
	16	（一社）北海道バス協会	観光誘致メッセージ掲載	北海道バス協会と協会員が「観光ＰＲメッセージ」及び「元気です北海道」ロゴをホームページ・ＳＮＳ・施設等に掲載し、地震の風評被害の払拭と観光客の来道推進を図る。 参考）http://hokkaido-bus-kyokai. jp/index. html	H30. 10月上旬 ～H31. 3月末	011. 621. 4161
	17	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（１）	「はこだてライナー」、「快速エアポート」に、キャンペーンロゴ入りステッカーを貼付した車両を運行し、元気な北海道をＰＲする。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	18	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（２）	当社作成のポスター、パンフレット等にキャンペーンロゴを積極的に掲載し、キャンペーンのＰＲを行う。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	19	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（３）	当社のホームページにて運転状況に関する情報発信を行う。※被災後の運転再開状況を随時更新。	随時	地域交通改革部 011. 700. 5739
	20	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（４）	海外のお客様に正確な情報を知っていただくため、当社の外国版ホームページや、ＳＮＳ、メールマガジン等を活用して積極的な情報発信を行う。	随時	地域交通改革部 011. 700. 5739
	21	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（５）	新函館北斗～東北・首都圏エリアに、「えきねっと」スペシャル商品(50%割引)を設定する。 ①北海道支援商品の緊急設定 ②函館、仙台等の冬のイベントにあわせて設定 ③さらに、２月頃にも北海道新幹線の利用促進策として設定	①H30. 10. 29～11. 4 ②H30. 11. 20～12. 25 ③H31. 2月頃	地域交通改革部 011. 700. 5739
	22	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（６）	道外旅行会社等へ働きかけ、首都圏等から北海道向けの旅行商品造成を依頼する。当社主催で東京・仙台・名古屋・大阪・福岡で旅行会社向けに実施する北海道商品説明会においても、北海道の正確な情報を積極的にＰＲする。	北海道商品説明会は H30. 10月～11月に実施	地域交通改革部 011. 700. 5739
	23	北海道旅客鉄道（株）	風評被害払拭に係る取組（７）	北海道にお越しなったお客様が利用しやすい駅となるよう新千歳空港駅のリニューアルを行う。 ・外国人デスク、みどりの窓口のスペース拡大 ・北海道各地の風景等を掲出する大型ビジョンの設置 ・改札通路、指定席券売機の増設等	H30. 12月に全面オープン予定 （H30. 9月に一部オープン済）	地域交通改革部 011. 700. 5739
	24	（株）北洋銀行	大通ビッセ１階での「大通観光プロモーション」への支援	今後、大通ビッセ１階で自治体や観光協会等が行う「大通観光プロモーション」への支援を通じ、道内の各観光地等の実情を広く周知し、風評被害の払拭を図る。	猿払町観光協会 H30. 10. 5 江差町 H30. 10. 29～30 小平町 H30. 11. 14～15	地域産業支援部 011. 261. 1321
	25	（株）北海道銀行	台湾メディア招へい事業の実施	台湾のパワーブロガー（１名）および台湾のテレビ番組撮影クルー（２名）を招へいし、道内観光地等の情報を台湾地上波放送、ＢＳ放送、ＳＮＳ等で台湾に発信する事業を３年連続で実施。今年の行程では北海道新幹線の利用、カーリング体験、農業体験等の体験型メニューの紹介等を設定しており、台湾観光客の新たなニーズ喚起、FIT（訪日外国人観光客）獲得を狙いとする。	H30. 10. 26～31	観光産業推進室 011. 233. 1323
	26	（株）北海道銀行	ロビーコンサート開催	北海道銀行本店ロビーにおいて、札幌交響楽団コンサートマスターによるヴァイオリンコンサートを開催。銀行ロビーという日常空間の中で、コンサートホールとは一味違った感動をお楽しみいただきたく、10月25日（木）18時から約40分程度のミニコンサートを入場無料で開催。	H30. 10. 25	広報ＣＳＲ室 011. 233. 1005
	27	雪印メグミルク（株）	第60回雪印メグミルク杯にて「元気です北海道」の掲載と「雪印メグミルク　ジャンプ選手による応援メッセージ配信」	①ＨＰの第60回雪印メグミルク杯（2019年1月5日開催）の告知ページに「元気です北海道」のロゴを掲載。 ②第60回雪印メグミルク杯告知ポスターに「元気です北海道」のロゴを掲載。 ③スキー部公式インスタグラムとフェイスブックで札幌開催大会結果投稿時にハッシュタグ「#元気です北海道」を入力。 ④雪印メグミルクジャンプ選手による応援メッセージを当該大会時大型ビジョンにて配信予定。 参考）http://www. meg-snow. com/csr/sports-culture/yukijirushimegmilk-cup/	H30. 11月～H31. 1. 5	北海道本部 011. 704. 2501
	28	北海道総合通信局	ｅネット安心講座の実施	災害時のＳＮＳへの書き込みによる風評被害等のインターネットの安心・安全な利用に関する啓発のための講座を実施（道内の各小中高等学校等で開催）。 参考）https://www. fmmc. or. jp/e-netcaravan/	適宜実施	電気通信事業課 011. 709. 2311 （内線4702）

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
風評被害の払拭に向けた取組	29	北海道経済産業局	外国人留学生・外国人観光客等によるSNSを活用した情報発信	収穫の秋を迎えているハイシーズン中に、スピード感をもってインバウンドを取り戻すため、国内外のネットワークを活用した情報発信を展開。 参考）http://www.hkd.meti.go.jp/hokii/20181005/index.htm	H30.10月	地域経済部地域経済課 011.709.1782
	30	北海道開発局	北海道開発局が関係する多様なツールを活用した観光情報等の発信	北海道開発局が関係する多様な情報発信ツール（北海道開発局、シーニックバイウェイ北海道、かわたびほっかいどう、わが村は美しく－北海道運動等のホームページ又はＳＮＳ）を用いて、「震源地から離れた大部分の地域では観光客の受入に全く支障がないこと」等の北海道の観光情報等を道内外・海外に向けて発信。 参考）http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/splaat000001emc8.html　ほか	地震発生後随時実施	開発連携推進課 011.709.2024
	31	北海道開発局 （シーニックバイウェイ推進協議会・シーニックバイウェイ支援センター・北海道地区「道の駅」連絡会）	首都圏での北海道の魅力と観光情報の発信（シーニックバイウェイ北海道との連携による北海道観光の復興に向けた取組）	首都圏の商業施設（サンシャインシティ（東京・池袋））で行われる北海道まるごとフェアにおいて、シーニックバイウェイ北海道等と連携して、北海道の魅力と観光情報を首都圏で発信。具体的には、「会場大型スクリーンでの観光情報動画の投影」「シーニックバイウェイ『秀逸な道』の景観写真展示」、「道の駅で入手できる産直品の情報冊子の配布」等を実施。 参考）http://www.sunshinecity.co.jp/campaign/cp/hokkaido/ 参考）https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/splaat00000194ji-att/splaat000001ez4l.pdf ほか	H30.10.12～14	開発連携推進課 道路計画課 011.709.2311
	32	北海道運輸局	胆振東部地震観光需要の早期回復に向けた緊急対策連絡会	北海道胆振東部地震により既に相当数の旅行・宿泊のキャンセルがあったことを受け、北海道運輸局、北海道庁、北海道観光振興機構が協力し、風評被害対策等について協議。	①H30.9.12 ②H30.9.19	観光地域振興課 011.290.2722
	33	北海道地方環境事務所	風評被害の払拭	○事務所ＨＰに、道内施設（ビジターセンター等）復旧情報の掲載等 ○ツーリズムEXPO（9.20～23）において、国立公園ブースで来場者に対し各国立公園では震災による問題はない旨を情報発信。 参考）http://hokkaido.env.go.jp/	H30.9.6の発災以降、当分の間 ※HP復旧情報掲載	国立公園課 011.299.1953
	34	札幌市	海外各国のインフルエンサー招請情報発信	東アジアや東南アジアの影響力の大きいＳＮＳインフルエンサーを招請。観光スポット等を視察し、影響がないことを発信。	H30.9月～10月実施	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	35	札幌市	北京事務所による情報発信	北京事務所からＳＮＳ(ウェイシン・ウェイボー)で情報を発信。また、現地旅行会社を訪問し、影響がないことを情報発信。 参考）https://www.weibo.com/u/1916623311?is_hot=1	H30.9月～10月実施	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	36	札幌市	道内中核都市連携Twitterプロモーション	道内中核都市６市で多くの観光地が通常通り営業しているというメッセージを旅行関連会社と連携して、Twitterを活用し広く発信。	H30.9月～10月実施	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	37	札幌市	さっぽろオータムフェスト2018	地震被害の大きかった厚真町や新ひだか町をはじめ、道内各地から旬の食材やご当地グルメを一堂に取りそろえ、食を通じて北海道・札幌が元気であることを広くアピール。 参考）https://www.sapporo-autumnfest.jp/	H30.9月～10月実施	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	38	札幌市	フォーリンプレスセンターを活用したメディア招請	フォーリン・プレスセンターに加盟している外国メディアを招請し、発災以前のように活動している市内の様子や観光施設を取材し、各国へ発信。	H30.10月～	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	39	札幌市	公式観光WebサイトにおけるＳＮＳ等を活用した観光プロモーション	インスタグラムの設置や現況や魅力を発信する動画を公開するほか、市内の各企業・団体と連携し「札幌は元気」といった共通したテーマの記事を配信するキャンペーンを実施。 参考）http://www.sapporo.travel/(ようこそさっぽろ) 参考）https://ja-jp.facebook.com/sapporocity(ようこそさっぽろFacebook)	H30.10月～	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	40	北海道 （総合政策部）	ゴールデンマーケットvol.43における北海道150年ステージ	テレビ北海道が主催するゴールデンマーケットvol.43（10.13～14）の北海道150年ステージにおいて、来場者に対して風評被害の払拭・北海道の魅力発信に係るアナウンスを実施。	H30.10.13～14	北海道150年事業室 011.204.5995
	41	北海道 （総合政策部）	G20観光大臣会合の開催を契機とする北海道の魅力発信	2019年に倶知安町で開催されるG20観光大臣会合（10月）と同準備会合（５～６月）の場を活用し、国内外からの会合参加者や海外メディアを含む報道機関に対して北海道の魅力を発信する。 参考）http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tsk/promo/G20-index.htm	H31.5～6月、10月	国際課 011.204.5114
	42	北海道 （総合政策部）	「ほっかいどうスマイルアンバサダー」、「ほっかいどうスマイルステーション」を通じたＰＲ	海外における北海道のイメージアップやブランド向上等を図るため、海外において北海道の情報発信に協力いただける方として道が依頼をしている「ほっかいどうスマイルアンバサダー」と、北海道関連企業が海外に有する店舗等を登録し、北海道の情報発信に協力していただく「ほっかいどうスマイルステーション」の制度を活用し、道からの依頼によりＰＲを図る。	－	国際課 011.204.5114
	43	北海道 （総合政策部）	北海道暮らしフェアなど各種イベントを通じたＰＲ	次のイベントにおいて、来場者に対し、北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組（知事メッセージ等の周知等）を実施。 【北海道暮らしフェア】H30.10.6(土)：大阪、10.7(日)：名古屋、11.11(日)：東京 【JOIN移住・交流＆地域おこしフェア2019】H31.1.20（日）：東京 参考）http://kuraso-hokkaido.jp/ 参考）https://www.iju-join.jp/feature_exp/	－	地域戦略課 011.204.5089
	44	北海道 （総合政策部）	ＨＰによる交通機関情報の提供	各事業者の運行（復旧）状況を確認していただくため、道のホームページ（交通企画課）に、交通機関の状況及び各事業者ホームページのリンクを掲載。 参考）http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/stk/index.htm	－	交通企画課 011.204.5893
	45	北海道 （総合政策部）	国際航空路線維持確保緊急対策	①道幹部による航空会社への訪問、就航路線維持確保の要請 ②航空会社及び関係旅行会社を道内に招へいし、ＰＲ ③機内誌などによる道内観光情報や復興状況などの広告掲載	H30.10月～11月	航空課 011.204.5955
	46	北海道 （総合政策部）	北海道新幹線ＰＲイベントにおける復興に向けた取組の実施	次の北海道新幹線ＰＲイベントにおいて、来場者に対し、北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組（知事メッセージ等の周知等）を実施。 H30.10.5（金）～7（日）：北海道フェア in 代々木（東京） H30.10.6（土）　　：鉄道の日イベント（札幌） H30.10.21（土）～22（日）：大宮トレインフェスタ（大宮）等	－	交通企画課 011.204.5164

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
風評被害の払拭に向けた取組	47	北海道 （経済部）	観光における風評被害の払拭と観光需要の回復に向けた取組（１）	○知事の観光復興に向けたメッセージに観光施設や、宿泊施設、交通機関などの現在の稼働状況を添えて５ヶ国語で世界に発信。 ○道ホームページにて知事メッセージや、「元気です北海道」キャンペーン、観光施設、交通機関等の情報を発信。 ○9.20～23に開催されたツーリズムEXPOジャパン2018でのチラシ配布や、首都圏メディアに対して、知事メッセージの紹介、北海道の現状の説明をするなど、北海道観光の復興をＰＲ。 ○海外事務所を通じて現地の旅行会社や、観光案内所等へ知事の観光復興のメッセージや観光施設等の稼働状況を説明、周知。 ○道庁各部、振興局、道内市町村とその住民へ観楓会の実施を呼びかけ。 ○今後も国内外に向けたプロモーションの場を活用し、北海道観光のＰＲを行う。	ツーリズムEXPOジャパン H30.9.20～9.23 首都圏のメディアに向けた発信 H30.9.21 観楓会実施の呼びかけ Ｈ30.10.4	観光局 011.231.4111 （内線26.574,26.564）
	48	北海道 （経済部）	観光における風評被害の払拭と観光需要の回復に向けた取組（２）	国内外への情報発信の強化や、旅行割引クーポン券の発行による観光客の誘致に取り組む。	10月以降	観光局 011.231.4111 （内線26.574,26.564）
	49	北海道 （経済部）	北海道ショーケース～食・観光・投資～ in 香港 2018	○在香港日本総領事館主催の「日本秋祭 in 香港」の機会を捉え、食・観光・投資のプロモーションを展開。 ○①道産食品商談会、②観光セミナー及び商談会、③投資相談会を開催し、各分野での経済交流を促進するとともに、異業種間交流を目的に④ビジネス交流会を開催し、今後の一層の交流強化を図る。あわせて、食と観光の需要回復を図るため、震災からの復興をアピールする。	H30.10.9	国際経済室 011.204.5339
	50	北海道 （経済部）	フードファクトリー2018への出展	フードファクトリー2018へ出展し、北海道ブースにおいて、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）http://www.f-sys.info/	H30.9.26～28	産業振興課 011.204.5323
	51	（公財）北海道中小企業総合支援センター （北海道経済部）	平成30年度ほっかいどう受発注拡大商談会	平成30年度ほっかいどう受発注拡大商談会において、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。	H30.10.18	産業振興課 011.204.5323
	52	北海道 （経済部）	とうほく・北海道　自動車関連技術展示商談会 in デンソー	「とうほく・北海道　自動車関連技術展示商談会 in デンソー」において、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。	H30.9.19～20	産業振興課 011.204.5323
	53	北海道 （経済部）	「販路開拓員」の企業訪問	自動車メーカー等の発注ニーズの把握などを行うため道が委嘱している「販路開拓員」（中京圏２名、東北地域１名）が企業訪問する際に、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする（別途専用名刺を作成）。	H30.9月末～	産業振興課 011.204.5323
	54	北海道 （経済部）	第45回国際福祉機器展北海道ブースの出展	「第45回国際福祉機器展」の北海道ブースの出展にあわせ、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）https //www.hcr.or.jp/	H30.10.10～12	産業振興課 011.204.5336
	55	北海道 （農政部）	風評被害の払拭に係る取組 北海道経済の成長軌道化に係る取組	各種イベントにおける「北海道知事からメッセージ」の配布や、震災を乗り越えて生産された道産農畜産物のＰＲ活動を通じ、風評被害の払拭と道産農畜産物に対し応援する機運の醸成を図る。 ［配布予定イベント］ ・愛食フェア（10月、道庁赤れんが庁舎及び大井競馬場（東京都）） ・食王国・北海道レセプション2018（10.15、セルリアンタワー東急ホテル(東京都渋谷区)） ・北海道青果物のプロモーション「北海道フェア」（10.31～11.6　香港市内）　　ほか	－	農政課 011.231.4111 （内線27.131）
	56	北海道 （空知総合振興局）	空知の今を発信する取組	空知総合振興局のFacebookやインスタグラムを活用し、空知の今を発信する取組を実施中。	－	商工労働観光課 0126.20.0061
	57	北海道 （石狩振興局）	ＳＮＳでの情報発信	自ら運用するFacebookにて、民間等の風評被害対策記事の拡散や石狩管内観光情報の積極的な発信を実施。 参考）https://www.facebook.com/ishikarishun/ 参考）https://www.facebook.com/Ishikari-Days-Hokkaido-TabiGokoro--275800659492107/	随時	商工労働観光課 011.204.5830
	58	北海道 （石狩振興局）	ポスター等媒体によるイメージアップキャンペーン	「元気です　いしかり」ポスターやチラシを作成し、庁舎内の掲示をはじめ、道内外における各種イベントで配布。	H30.9.20～随時	商工労働観光課 011.204.5830
	59	北海道 （檜山振興局）	百貨店における観光ＰＲでの情報発信	東武百貨店池袋店「ぐるめぐり秋の大北海道展」会場内の「みなみ北海道観光ＰＲコーナー」に観光振興に向けた知事メッセージを掲示し、災害の復旧状況や安全性などについての正確な情報を発信する。	H30.9.24～25	商工労働観光課 0139.52.6642
	60	旭川市 （北海道上川総合振興局）	海外プロモーションでの情報提供（１）	インドネシア・マレーシアプロモーションにて現在の状況を正確に情報提供する。	H30.9月下旬	あさひかわ観光誘致宣伝協議会 0166.25.7168
	61	旭川市 （北海道上川総合振興局）	海外プロモーションでの情報提供（２）	韓国・水原市での観光ＰＲ・セミナーにて現在の状況を正確に情報提供する。	H30.10月上旬	あさひかわ観光誘致宣伝協議会 0166.25.7168
	62	旭川市 （北海道上川総合振興局）	海外招へいでの情報提供	韓国ＦＡＭ、タイメディア招へいにて現状を見てもらい正確な情報を提供する。	H30.9月下旬	あさひかわ観光誘致宣伝協議会 0166.25.7168
	63	旭川市 （北海道上川総合振興局）	国内招へいでの情報提供	「元気です！旭川」ＰＲビデオの英・中・韓翻訳とネット配信。 参考）https://youtu.be/eJ06G1K3fI0【日本語版】	－	あさひかわ観光誘致宣伝協議会 0166.25.7168

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
風評被害の払拭に向けた取組	64	東神楽町 （北海道上川総合振興局）	メディア発信（YouTube）	東神楽町公式YouTubeページにて、元気に営業している様子をまとめたＰＲ動画「東神楽は元気です！！」を公開。また、東神楽町公式Facebookページでも同動画をシェア。 参考）https://youtu.be/3T9ixakD4FY【動画】 参考）https://facebook.com/Higashikagura/【FB】	H30.9.20～	産業振興課 0116.83.2114
	65	美瑛町 （北海道上川総合振興局）	青い池新ルート開通記念キャンペーン	青い池の新駐車場及び新ルートの開通を記念してのキャンペーン実施。 ①道の駅びえい「白金ビルケ」でのレンタサイクル割引 ②道の駅びえい「白金ビルケ」の買い物客への記念品進呈 ③美遊バス（青い池コース）の割引 ④町内宿泊施設利用者への記念品プレゼント　　など	未定	経済文化振興課 0166.92.4321
	66	増毛秋の味まつり実行委員会・増毛町観光協会 （北海道留萌振興局）	イベント（増毛町秋の味まつり）での復興ＰＲ	H30.9.30（日）に開催される増毛町秋味まつり会場にて、復興ＰＲの横断幕を掲げ復興をＰＲし、風評被害を払拭する。	H30.9.30	商工観光課 （実行委員会事務局） 0164.53.3332
	67	留萌寿司商組合 （北海道留萌振興局）	風評被害の払拭に向けたＰＲの取組（１）	風評被害払拭のための取組を留萌寿司商組合に働きかけたところ、寿司店の店舗入り口に「元気です！北海道」、「元気です！留萌」のロゴを掲示し、風評被害の払拭に取り組むこととなった。	H30.10.1～	（（株）丸喜） 0164.42.1476
	68	留萌地方調理師会 （北海道留萌振興局）	風評被害の払拭に向けたＰＲの取組（２）	風評被害払拭のための取組を留萌地方調理師会に働きかけたところ、料飲食店の店舗入り口に「元気です！北海道」、「元気です！留萌」のロゴを掲示し、風評被害の払拭に取り組むこととなった。	H30.10.1～	（（株）丸喜） 0164.42.1476
	69	北海道 （宗谷総合振興局）	「観光復興に向けた北海道知事からのメッセージ」及び「北海道胆振東部地震からの復興に向けた官民共同メッセージ」の配付等	宗谷総合振興局商工労働観光課が主催または参加するセミナーや講習会等における資料配付による周知。道外で開催する「北海道宗谷フェア」など食・観光をテーマとしたイベントにおけるチラシ等の配布、ホームページやFacebookページでの記事掲載によるＰＲの実施。	H30.9月～11月	商工労働観光課 0162.33.2528
	70	北海道 （宗谷総合振興局）	ツーリズムEXPOジャパン（東京都）における食・観光ＰＲの実施	首都圏の大規模観光イベントに参加し、宗谷の食と観光をＰＲするとともに、観光施設の復旧状況をアピール。旅行会社やメディアに対しても、個別に復旧状況を説明。	H30.9.20～22	商工労働観光課 0162.33.2528
	71	北海道 （宗谷総合振興局）	観光ＰＲパネル展示による情報発信	観光ＰＲパネルの展示に「元気です　宗谷」のメッセージを添えて、地域の安全性に関する正確な情報を発信する。	H30.10.3～12	商工労働観光課 0162.33.2528
	72	稚内観光協会 （北海道宗谷総合振興局）	海外招へいでの情報提供	台湾、香港、タイメディア招へいにて現状を見てもらい、正確な情報を提供する。	H30.10.15～16	商工労働観光課 0162.33.2528
	73	枝幸町商工会 （北海道宗谷総合振興局）	商工会ホームページによる情報の発信等	地域の安全性等についての正確な情報を積極的に発信し、風評被害の払拭を図る。	H30.10.1～	商工労働観光課 0162.33.2528
	74	紋別市、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村 （北海道オホーツク総合振興局）	オホーツク観光客のバイリターンへの取組 （オホーツク紋別空港での出迎え）	オホーツク紋別港において、振興局副局長、市町村首長が東京便で来道した観光客などに対し、管内を含む北海道観光の安全性をＰＲすると共に、ＳＮＳなどによる情報拡散を依頼する。	H30.9.28	（商工労働観光課） 0152.41.0639
	75	網走市、北見市、大空町、美幌町 （北海道オホーツク総合振興局）	オホーツク観光客のバイリターンへの取組 （女満別空港での出迎え）	女満別空港において、振興局長、市長、副町長が東京便で来道した観光客などに対し、管内を含む北海道観光の安全性をＰＲすると共に、ＳＮＳなどによる情報拡散を依頼する。	H30.9.20	（商工労働観光課） 0152.41.0639
	76	京セラ（株）北海道北見工場、ニックス（株）北海道工場、（株）デンソー網走テストセンター、日本ガイシ（株） （北海道オホーツク総合振興局）	管内の道外本社企業訪問	道外に本社が所在する４企業を訪問し、管内を含む北海道観光の安全性をＰＲすると共に、本社等への情報提供を依頼する。	H30.9.19、21	（商工労働観光課） 0152.41.0639
	77	北海道 （十勝総合振興局）	とかち元気＋１フェア	北海道胆振東部地震により、大きな被害を受けた十勝地域の食と観光について、早急な需要回復を図るため、大消費地である首都圏において、北海道どさんこプラザ有楽町店と連携し、緊急的なプロモーションを実施する。	H30.10.1	商工労働観光課 0155.27.8538
	78	北海道 （十勝総合振興局）	実りのとかち元気＋１おもてなしキャンペーン	電気を大切に使いながらお客さまへのサービス向上を図ろうとする事業者を「元気＋１（プラスワン）事業者」に認定し、店頭表示用の認定書の交付や十勝総合振興局ＨＰでの掲載のほか、今後、十勝総合振興局などで実施する誘客促進事業等において、道内外へ積極的に紹介する。	集中実施期間 ：H30.9.20～10.5	環境生活課 0155.26.9024
産業基盤の回復と経営再建に向けた取組	79	全日本空輸（株）	「でかけよう北海道」 （北海道復興支援プロジェクト）	①北海道応援サイトの開設（ANAウェブサイト内） ②北海道発着路線の国内線運賃値下げ ③北海道発着路線の訪日旅客向け国内運賃値下げ ④北海道方面の旅行需要を拡大する旅行商品の設定 ⑤北海道発着路線の搭乗促進キャンペーン ⑥「第46回（2018年）ANAオープンゴルフトーナメント」賞金の一部を寄付 ⑦「ANAショッピングA-style」における売上の一部を寄付 参考）https://www.ana.co.jp/group/pr/201809/20180921.html	H30.9.21	北海道支社販売部 販売計画課 050.3755.0878
	80	（独）中小企業基盤整備機構	北海道胆振東部地震に関する道内中小企業・小規模事業者復興支援（１）	①特別相談窓口の設置 ②被災小規模企業共済契約者に対する災害時貸付 ③テレビ番組（国内及び海外向け）での道内中小企業ＰＲ等 ④「Gift Show 2019（東京都）」「FOODEX JAPAN 2019（千葉県）」等イベントでの被災企業出展枠の設置等 ⑤Ｊ－ＧｏｏｄＴｅｃｈでの北海道企業ＰＲコーナーの設置 ⑥仮設店舗等の支援 参考）http://www.smrj.go.jp/(中小機構ホームページ) 参考）https://jgoodtech.jp/pub/ja/(J-GoodTechホームページ)	①H30.9.6～ ②H30.9.6～ ③H30.12月～ ④H31.2月、3月 ⑤H30.10月～ ⑥H30.10月～	北海道本部 企画調整課 011.210.7470

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
産業基盤の回復と経営再建に向けた取組	81	（独）中小企業基盤整備機構	北海道胆振東部地震に関する道内中小企業・小規模事業者復興支援（２）	○地震で事業に影響を受けた中小加工食品業者の販路開拓を支援するため、東京都渋谷区の東急ハンズ新宿店４階で「北海道応援フェア」を開催。 ○コーンスープやラーメンなど北海道ならではの９社・42商品を販売するほか、会場に北海道観光コーナーも設置し、「元気です北海道」を発信。	H30. 11. 19～12. 2	北海道本部 企画調整課 011. 210. 7470
	82	日本航空（株）	「北海道支援パッケージ」の展開	①当社会員「JALマイレージバンク」会員によるマイル寄付の募集 ②特設サイト「さあ、でかけよう！北海道～JALは、旅で北海道を応援します。～」を制作し、弊社の復興支援内容を告知 ③北海道発着路線における「応援先得運賃（早期購入による割引運賃）」の設定 ④北海道発着路線における「訪日外国人旅行者向け国内線運賃」の期間限定値下げ ⑤航空券＋宿泊の組合せ商品「JALダイナミックパッケージ」や旅行社との協働による割安ツアーの設定 ⑥訪日外国人向けの弊社展開Webサイトにて北海道の魅力発信 ⑦弊社海外支店とJNTOが連携する宣伝・プロモーションを海外地区にて展開 ⑧復興支援特別塗装機を運航 ⑨北海道産品を活用した商品の弊社所有媒体での紹介、並びに弊社関連食品通販カタログでの販売 ⑩協賛スポーツ団体「北海道コンサドーレ札幌」との協働によるサポーター募金と弊社寄付合算の支援 参考）http://press.jal.co.jp/ja/release/201809/004872.html 参考）http://press.jal.co.jp/ja/release/201809/004888.html	①H30. 9. 10より実施中 ③H30. 9. 22より実施中 ⑩H30. 9. 23実施済 ②・④H30. 9. 28を予定 その他は準備が完了し次第、順次実施予定	北海道地区総務部 011. 232. 7240
	83	北海道経済連合会	災害対策関係の講演の開催	北海道技術・ビジネス交流会（ビジネスEXPO2018）において、災害対策関係の緊急特別講演「自然災害に備える強靭な社会システムの構築を目指して」を開催する。	H30. 11. 8～9	経済対策担当 011. 221. 6166
	84	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（１）	北海道胆振東部地震に関する道内中小企業、小規模事業者の復興支援。 ①災害対策室設置、特別相談窓口の開設（ＨＰ掲載・土日祝日の対応） ②中小企業、小規模事業者への節電協力要請　９月～ 参考）http://www.do-shokoren.or.jp/	平成30年9月～	総務部総務課 011. 251. 0101
	85	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（２）	道内特産品の販売と出展企業の取引拡大を目的として、広域型販路開拓整備事業「北海道味覚マルシェ」を開催。	H30. 9. 19～9. 24	組織経営支援部 市場開拓支援課 011. 251. 0102
	86	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（３）	道産品の販路開拓、拡大を図ることを目的として、道内外の流通業者等を対象とした「北の味覚再発見」特産品展示・商談会を開催。	H30. 10. 30	組織経営支援部 市場開拓支援課 011. 251. 0102
	87	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（４）	北海道観光のＰＲ及び特産品の販売等を目的として、「なまらいいっしょ北海道フェア」を開催。	H30. 11. 3～11. 4	組織経営支援部 市場開拓支援課 011. 251. 0102
	88	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（５）	商工貯蓄共済「災害特別融資」による復興支援 ・対象：共済加入会員（指定の罹災証明書が必要） ※未加入会員は、商工貯蓄共済に１口以上加入することが必要 ・金額：150万円（被害状況に鑑み、特に必要と認めた場合は300万円） ・融資期間：運転７年以内、設備資金10年以内 ・融資利率：３年以内 0. 70%、３年超５年以内 0. 75%、５年超10年以内 0. 80% ・取扱期間：10月５日実行分～平成31年２月25日	－	総務部会員サービス課 011. 271. 0151
	89	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（６）	商工貯蓄共済「災害時における特別措置」による復興支援 ・対象：共済加入会員（指定の罹災証明書が必要） ・特別措置 ：既存融資残高の返済が一時的に困難な加入者に対し、下記猶予期間における返済を猶予。 なお、当該期間においては、約定利息を徴収するが、延滞損害金は徴収しない。 ・猶予期間：災害発生直後の約定返済日（５日又は15日）から起算し３ヶ月以内 （９月15日返済～12月15日返済まで）	H30. 9. 15～12. 15	総務部会員サービス課 011. 271. 0151
	90	北海道商工会連合会	北海道胆振東部地震に関する道内中小・小規模企業の復興支援（７）	商工貯蓄共済「災害特別融資残高相殺事務取扱」による復興支援 ・対象：既存融資残高のある共済加入会員（指定の罹災証明書が必要） ・金額：既存融資残高相当額 ・融資期間：運転７年以内、設備資金10年以内 ・融資利率：３年以内 0. 70%、３年超５年以内 0. 75%、５年超10年以内 0. 80% ・取扱期間：10月５日実行分～平成31年２月25日	－	総務部会員サービス課 011. 271. 0151
	91	北海道森林組合連合会	被災状況の把握と復旧支援の取組	○被災森林と森林組合の状況把握 ○国と道へ復旧支援の要請 ○被災組合への支援	適宜	011. 621. 4293
	92	（公社）北海道トラック協会	北海道トラック協会災害対策本部による緊急物資輸送等の実施	①北海道災害対策本部と連携した被災地への緊急救援物資の輸送 (1)道内から各被災地等への救援物資輸送（スポット輸送） (2)第一次集積拠点から安平町・厚真町・むかわ町・むかわ町穂別・平取町・日高町の被災地６集積拠点及び避難所への輸送 ②会員事業者への被害状況等の把握	①(1)H30. 9. 7から要請により実施 ①(2)H30. 9. 13から毎日実施中 ② 現在調査中	業務部 011. 511. 9784

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
産業基盤の回復と経営再建に向けた取組	93	（株）日本政策金融公庫	平成30年北海道胆振東部地震に係る災害に関する特別相談窓口の設置	○北海道内全支店に特別相談窓口を設置し、融資や返済に関する相談に対応 ○災害復旧貸付や農林漁業セーフティネット資金（災害）等の取扱開始 参考）https://www.jfc.go.jp/	H30.9.6～	札幌支店 農林水産事業 011.251.1261
	94	（株）商工組合中央金庫	平成30年北海道胆振東部地震に係る災害に関する特別相談窓口	地震に係る災害によって資金繰りに影響を受ける中小企業・小規模事業者からの金融相談受付体制を確保するため、北海道内の全営業店に特別相談窓口を設置。銀行休業日には電話による相談も受付。 ＜開催場所＞ 札幌支店、函館支店、帯広支店、旭川支店、釧路出張所	H30.9.6設置	道内各支店へ お問い合わせください。
	95	（株）北洋銀行 （株）北海道銀行 （株）日本政策投資銀行	①北海道活力強化金融協定締結 ②北海道活力強化ファンド	①北海道胆振東部地震に関連する災害対応や地域活力強化を協力連携して支援 ②北海道胆振東部地震及びこれに伴う災害からの復旧・復興並びに地域活力の強化に資する事業を行う事業者に対して、リスクマネー、成長資金等の供給を実施	①H30.10.25 ②年内開始予定	（株）北洋銀行融資第一部 011.261.1318 （株）北海道銀行融資部 011.233.1176 （株）日本政策投資銀行 北海道支店 011.241.4112
	96	（株）日本政策投資銀行	相談窓口、地域復興対策本部および地域緊急対策プログラムの設置	①相談窓口の設置：災害に伴う設備等の復旧資金の相談窓口を設置 ②地域復興対策本部の設置：これまで培ってきた災害対策の経験やノウハウを活用するとともに、支店および本店関係部の密接な連携により地域の災害対策に係る適切な初動対応を行うべく体制を強化 ③地域緊急対策プログラムの創設：初動対応時における被災事業者の緊急的な資金需要に対して、機動的かつ迅速に対応すべく、地域金融機関等との協調による資金供給体制を強化 参考）https://www.dbj.jp/pdf/info/h30_hokkaido_eq.pdf 参考）https://www.dbj.jp/ja/topics/dbj_news/2018/html/0000030923.html	相談窓口 H30.9.6 地域復興対策本部および地域緊急対策プログラム H30.9.14	北海道支店 011.241.4111
	97	（株）北洋銀行	「北洋フリーローン・災害復旧プラン」の取扱開始	住宅の修繕や、生活に必要な家財等の購入資金支援のため「北洋フリーローン」の新規貸出利率引き下げを実施（引き下げ前：審査結果により4.9%～13.5%⇒引き下げ後：2.3%）。	受付期間 H30.9.10～11.30	フィナンシャルマーケティング部 011.261.1382
	98	（株）北洋銀行	震災対象地区の当行住宅ローン利用者に対する電話案内	新聞報道において被害の大きかった清田・里塚・大曲並木・安平町・厚真町・むかわ町の住宅ローン利用者に対し、お見舞いに加えて以下の電話案内を実施。 ①地震保険の確認方法・連絡先 ②返済方法変更の相談方法 ③自然災害による債務整理ガイドラインの概要説明 ④住宅の修繕や家具・家電の買い替えが必要な場合の災害復旧専用ローン	H30.9.19から ２週間程度実施	フィナンシャルマーケティング部 011.261.2397
	99	（株）北洋銀行	①「北海道胆振東部地震被害に係る融資相談窓口」の設置 ②ほくよう地域応援ファンド「地震被害対策資金」の新設 ③「セーフティネット保証４号」及び道制度資金、信用保証協会制度、当行ファンド等の周知と活用	○「北海道胆振東部地震被害に係る融資相談窓口」を全店に設置し、お客様の相談を受付。 ○直接的・間接的に被害を受けている事業者に対し、 ・「セーフティネット保証４号」による信用保証協会の保証枠増額 ・道中小企業総合振興資金「経営環境変化対応貸付（災害復旧）」による低利融資 ・「緊急短期資金保証制度」（北海道信用保証協会）による月商１ヶ月以内の保証 ・ほくよう地域応援ファンド「地震被害対策資金」による迅速な資金供給 及び既往返済の見直し等により、北海道の産業基盤回復、お客様の経営再建を支援する。 参考）https：//hokuyobank.co.jp/index.html	H30.9月～H31.3月 （セーフティネット保証４号はH30.12.18迄）	各店の融資相談窓口へ お問い合わせください。
	100	（株）北洋銀行	「ほくよう災害復興・ＢＣＰ強化ローン」の新規取扱開始	直接・間接被害からの復旧に限定せず、自家発電設備導入等、今後の防災対策・事業継続体制整備のための取組を低利で支援。	H30.10.5～H31.9.30	各店の融資相談窓口へ お問い合わせください。
	101	（株）北洋銀行	「北洋災害復興応援債」の取扱開始	○お客さまが発行する私募債の0.2%相当額を当行が北海道等に寄付を行う仕組み。 ○今般の平成30年北海道胆振東部地震や台風等の被災地に対する支援を通じ、持続可能な地域経済発展に貢献することを目的としている。 参考）https://www.hokuyobank.co.jp/newsrelease/pdf/20181004_071292.pdf	H30.10.5～H31.3.29	各店の融資相談窓口へ お問い合わせください。
	102	（株）北海道銀行	○「平成30年度北海道胆振東部地震」に関するご相談用フリーダイヤルを設置 ○「平成30年北海道胆振東部地震被害対応資金」の新設	○各本支店窓口のほか「平成30年北海道胆振東部地震」に関するご相談用フリーダイヤルにて各種ご相談に対応。 ○地震の影響により直接的・間接的に被害を受けた法人・個人事業主に対し、柔軟かつ迅速な対応を行うとともに、既往借入に関するご相談に親身に対応し、被災地の復興に寄与する。 ○下記制度においても対応方針等営業店あて周知徹底をしている。 ①「セーフティネット保証４号」による信用保証協会の保証枠増額 ②「平成30年北海道胆振東部地震被害対応資金」 ③北海道中小企業総合振興資金「経営環境変化対応貸付（災害復旧）」 ④札幌市中小企業融資制度「景気対策資金」 ⑤「緊急短期資金保証制度」（北海道信用保証協会） ⑥「災害関係保証制度」（北海道信用保証協会）	H30.9月～H31.3月 （セーフティネット保証４号はH30.12.18迄）	お近くの窓口へ お問い合わせください
	103	（株）北海道銀行	北海道胆振東部地震の被災者向けローン ①「道銀・ライフローン（災害復旧型）」 ②「道銀・リフォームローン（災害復旧型）」 取扱開始	北海道胆振東部地震により被災された個人に対し金利を優遇した消費者ローンの新設。 ①「道銀・ライフローン（災害復旧型）」～消費・生活資金：変動2.3% ②「道銀・リフォームローン（災害復旧型）」～住宅修繕・増改築、設備設置資金等：変動1.925%	受付期間 H30.9.10～12.28	お近くの窓口へ お問い合わせください
	104	（株）北海道銀行	震災対象地区の当行住宅ローン利用者に対するダイレクトメール発送	被害が甚大だった地域の当行住宅ローン利用者に対して、お見舞いとあわせて当行の対応についてご案内を実施。	H30.10中旬（予定）	債券管理室 011.233.1142

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
産業基盤の回復と経営再建に向けた取組	105	（株）北海道銀行	「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」相談体制整備	本部に専門チームを設置し、お客様の相談を受付。	H30. 9. 8～	債券管理室 011. 233. 1142
	106	（一社）北海道信用金庫協会	北海道胆振東部地震に対する緊急支援融資対応の周知	会員信用金庫においては、各産業分野における災害の影響把握や迅速な資金供給等の経営支援を実施している。	－	011. 221. 3273
	107	北央信用組合	①災害復旧ローン「ささえ」 ②住宅ローン「災害特別融資保証」 ③自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン ④経営環境変化対応貸付【災害復旧】 ⑤緊急短期資金保証制度 ⑥相談窓口の設置	①災害復旧ローン「ささえ」 　平成30年北海道胆振東部地震で被災された個人のお客さま専用ローン ②住宅ローン「災害特別融資保証」 　家屋等の被害により影響を受けている皆さまの住環境の早期復旧に向けた金融面からの復旧支援 ③自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン 　住宅ローン・事業性ローンなどの免除・減額の申し受け ④経営環境変化対応貸付【災害復旧】 　被災中小企業者等の早期復旧と経営安定を図るための取扱い ⑤緊急短期資金保証制度 　事業継続に必要とする短期的な運転資金への対応 ⑥相談窓口の設置 　鵡川支店・早来支店に専用窓口を設置、その他本支店で相談受付	①H30. 9. 10～12. 28 ②H30. 9. 10～H32. 3. 31 ③随時 ④H30. 9. 11～H31. 3. 29 ⑤H30. 9. 13～H31. 3. 29 ⑥H30. 9. 10～	総合企画部 011. 261. 9151
	108	空知商工信用組合	①(1)(2)北海道胆振東部地震により被害を受けられたお客様への対応 ①(3)相談窓口の設置 ②平成30年北海道胆振東部地震により借入金の返済が困難となった個人のお客様への対応	①(1)預金通帳、証書、印章、キャッシュカード等を紛失された場合でも、ご本人であることをご確認させていただき、払い戻しに対応いたします。 ①(2)定期預金などの満期日前の払い戻しにつきましても、ご相談を承ります。 ①(3)災害復旧に向けた各種ご融資などのご相談もお受けしております。 ②「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」のＨＰでの周知並びにリンクを設定するとともに、相談に関する窓口を設置し、ご相談をお受けしております。	①(3)H30. 9. 10～	0126. 62. 6161
	109	札幌中央信用組合	①震災関連相談窓口の設置 ②災害復旧支援ローンの取組	①通帳、証書の紛失、預金の払い出し、当座預金決済、ローン等、各種ご相談に対応 ②金額　10万円～500万円 　金利　年1. 8%～ 　期間　６ヶ月以上10年以内 　取扱期間　H30. 9. 18～12. 28	H30. 9. 13～12. 28	011. 231. 8136
	110	釧路信用組合	北海道胆振東部地震および大規模停電による被害に関する相談窓口を設置	各店に常設されている「経営相談支援コーナー」で相談をお受けしております。	常設	0154. 22. 3161
	111	十勝信用組合	各種ご相談・お手続き	①預金証書、通帳、キャッシュカード、お届印を紛失された方のお支払い手続きについて ②定期預金等の期限前のお払戻しが必要な場合、もしくは定期預金を担保とする貸付について ③今回の災害による障害のため支払期日が経過した手形について ④災害時における手形、小切手の不渡り処分や取立停止処分等について ⑤汚れた紙幣・硬貨の両替等について	H30. 9. 7～	0155. 23. 1371
	112	函館商工信用組合	「平成30年北海道胆振東部地震」に係る相談窓口の設置	各種お手続き、預金・融資に関するご相談をお受けしております。	H30. 9. 12～H31. 8. 31	0138. 23. 2101
	113	ウリ信用組合	平成30年北海道胆振東部地震により被災されたお客さまへの対応	①今回の災害により、預金の通帳・証書・印章等をなくされた方への対応 ②今回の災害による定期預金・定期積金等の期限前払い戻しについて ③今回の災害による障害のため、支払期日が経過した手形について ④今回の災害による手形・小切手の不渡り処分や取引停止処分等について ⑤今回の災害により、汚れました紙幣・硬貨のお引換えについて ⑥災害の影響による応急資金のご融資や融資金の返済猶予等について	H30. 9. 10～	011. 218. 3001
	114	北海道信用保証協会	緊急短期資金保証	○当協会の独自制度として、H30. 9. 12創設（北海道新聞H30. 9. 16朝刊に広告掲載） ○地震発生後、喫緊の資金繰り確保を支援 参考）http://www.cgc-hokkaido.or.jp	H30. 9. 12～H31. 3. 29	業務課 011. 241. 2234
	115	北海道信用保証協会	セーフティネット保証４号	○一般の保証限度額とは別枠となる国の特例制度 ○災害救助法が適用された道内市町村に事業所を有し、直接または間接被害を受けた事業者を支援 ○指定期間（H30. 9. 6～12. 18）内に市町村に認定申請を行い、認定書の有効期間内の保証申込受付が必要 参考）http://www.cgc-hokkaido.or.jp	H30. 9. 6～12. 18	業務課 011. 241. 2234
	116	北海道信用保証協会	災害関係保証	○一般の保証限度額とは別枠となる国の特例制度 ○激甚災害法が適用された厚真町、安平町、むかわ町に事業所を有し、直接被害を受けた事業者を支援 ○罹災証明書が必要 ○指定期間（H30. 9. 6～H31. 3. 31）内の融資実行が必要 参考）http://www.cgc-hokkaido.or.jp	H30. 9. 6～H31. 3. 31	業務課 011. 241. 2234

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
産業基盤の回復と経営再建に向けた取組	117	北海道信用保証協会	信用保証料の引き下げ	○北海道中小企業総合振興資金 経済環境変化対応資金「経営環境変化対応貸付【災害復旧】」を適用する場合の保証料率を引き下げ ○セーフティネット保証・災害関係保証の場合は、通常料率から20%引き下げ 年0.48%～0.70%（通常料率0.60%～0.88%） ○一般保証の場合は、通常料率から10%引き下げ 年0.40%～1.71%（通常料率0.45%～1.90%） 参考）http://www.cgc-hokkaido.or.jp	H30.9.6～H31.3.31	業務課 011.241.2234
	118	北海道信用保証協会	ＢＣＰ策定サポート保証	○ＢＣＰ（事業継続計画）の策定または見直しを行い、災害等にあらかじめ備える事業者の取組を支援 ○ＢＣＰの策定または見直しに要する費用、ＢＣＰに基づく発電設備の導入などの取組に係る資金を支援 ○信用保証料は、通常料率から10%引き下げ ○当協会の専門家派遣事業の活用によって、ＢＣＰ策定（見直しを含む）・運用に関する専門家の派遣も可能（派遣費用は当協会が負担） 参考）http://www.cgc-hokkaido.or.jp	H30.10.12～H32.3.31 （2020.3.31）	業務課 011.241.2234
	119	北海道信用保証協会	特別相談窓口の設置	○本支店に特別相談窓口を設置（土日祝、平日夜間はフリーダイヤル） ○現在の開設場所、時間等については、当協会ＨＰをご確認ください 参考）http://www.cgc-hokkaido.or.jp	H30.9.6～	業務課 011.241.2234
	120	北海道コカ・コーラボトリング（株）	救援支援物資の供給及び自動販売機を通じた情報配信	①北海道及び各自治体からの要請に基づく救援物資（飲料水）の供給 ②被災地及び避難所等における自動販売機を通じた飲料の無償提供 ③電光掲示板付自動販売機を活用した道政情報配信への協力	随時	広報・ＣＳＲ推進部 011.888.2091
	121	北海道厚生局	食品の適正な輸出のための取扱施設査察の再開	地震の影響を受けたため中止せざるを得なかった対シンガポール輸出牛肉取扱施設及び対ＥＵ輸出水産食品認定施設に対し、査察を再開。 参考）http://kouseikyoku.mhls.go.jp/hokkaido	北海道畜産公社道東事業所十勝工場:H30.9.21 横浜冷凍（株）喜茂別物流センター:H30.10.12 （予定）	食品衛生課 011.709.2311 （内線3960）
	122	北海道開発局	被災した社会基盤の早期復旧	道路：すべての国道の通行止め解消済み 河川：すべての国管理河川の応急対策及び緊急復旧完了 港湾：すべての港湾で定期航路通常運行中 空港：すべての空港で通常運行中 漁港（３種及び４種漁港）：すべての漁港で平常操業中 農業：農業施設の被災状況を把握するとともに、今後の営農用水の確保について検討中 公園：国営滝野すずらん丘陵公園が通常開園中 庁舎・建物：官庁施設で継続使用不能な施設なし 参考）http://www.hkd.mlit.go.jp/	実施中	開発調整課 011.709.2311 （内線5472）
	123	北海道開発局	直轄による土砂災害復旧事業の実施	厚真川水系日高幌内川の大規模な河道閉塞に対し、新たに室蘭開発建設部に厚真川水系土砂災害復旧事業所を設置し、直轄による緊急的な砂防工事及び工事のための調査に着手。 参考）http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/splaat00000194ji-att/splaat000001esm3.pdf 参考）http://www.hkd.mlit.go.jp/ky/release/splaat00000194ji-att/splaat000001esm0.pdf	実施中	河川計画課 011･709･2311 （内線5292）
	124	北海道地方環境事務所	産業基盤の回復	○被災市町村における災害廃棄物の円滑な処理の推進 ○災害廃棄物処理に係る補助金による支援及び処理方針の確立支援	H30.9.6の発災から 処理終了まで	環境対策課 011.299.1952
	125	札幌市	平成30年北海道胆振東部地震に係る災害に関する特別相談窓口	札幌中小企業支援センターにおいて、H30.9.10より特別相談窓口を設置し、セーフティネット保証や短期資金借入など様々な相談に対応。 参考）https://chusho.center.sec.or.jp/	H30.9.10	商業・金融支援課 011.211.2372
	126	札幌市	景気対策支援資金	北海道胆振東部地震により、経営の安定に支障が生じている中小企業者等に対し、低利融資を実施。	H30.9.6～12.18	商業・金融支援課 011.211.2372
	127	北海道 （環境生活部）	産業基盤の回復	被災市町村における水道施設の復旧支援。	H30.9.6の発災から 当分の間	環境政策課 011.204.5194
	128	北海道 （経済部）	中小・小規模企業の復興支援（１） （全道各地域における支援施策説明会・移動相談会の実施）	地震による被害が甚大な地域及び道内６圏域を会場として、中小企業支援機関など関係機関から相談員を参集し、地域の中小企業等を対象とした「被災中小企業者等支援施策説明会・移動相談会」を実施。 【開催地域及び開催回数】 ・厚真町、安平町、むかわ町：各２回開催（１回目開催済み） ・道央、道南、道北、オホーツク、十勝、釧根：各１回開催	H30.10月～H31.3月	中小企業課 011.204.5330
	129	北海道 （経済部）	中小・小規模企業の復興支援（２） （道の融資制度における保証料負担の軽減、資金需要への支援）	道の融資制度における保証料負担の軽減、資金需要への支援。 ・資金使途：運転資金　融資金額：5,000万円以内 設備資金　融資金額：8,000万円以内 ・融資期間：10年以内（うち据え置き2年以内） ・融資利率：固定金利　５年以内1.0%、10年以内1.2% 変動金利　1.0% ・そ の 他：信用保証料補助制度あり　※局激適応３町：全額、その他市町村：１／３	H30.10月～H31.3月	中小企業課 011.204.5346

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
産業基盤の回復と経営再建に向けた取組	130	北海道 （経済部）	中小・小規模企業の復興支援（３） （商店街等における被災地特産品等の復興支援セールの開催）	地震による被災地を道内の商店街が支援し、元気づけるとともに、震災により来街者が減少している商店街の振興を図り、道内経済の早期復旧を図る。 ・全道の商店街において「復興支援セール（仮称）」を開催 ・セールにおいて被災３町（厚真町、安平町、むかわ町）の特産品等を販売、募金箱の設置、応援メッセージの募集 ・売上の一部を義援金として被災地に贈呈 ※委託先：北海道商店街振興組合連合会	H30. 10月～H31. 3月	中小企業課 011. 204. 5341
	131	北海道 （経済部）	災害時給油体制緊急整備事業費補助金	災害時の広域的な給油体制を構築するため、ガソリンスタンドの自家発電設備の整備に対して支援する。	H30. 10月～3月（予定）	環境・エネルギー室 011. 231. 4111 （内線26. 178）
	132	北海道 （農政部）	産業基盤の回復と経営再建に係る取組	○農地・農業用施設の復旧　16, 583百万円の内数 ○災害に備えた自家発電設備などの整備への支援　750百万円の内数 ○被災農業者への技術指導や乳房炎の発生予防の指導　11百万円	－	農政課 011. 231. 4111 （内線27. 131）
	133	北海道 （水産林務部）	産業基盤の回復と経営再建に係る取組	○林地、漁港等の復旧　16, 583百万円の内数 ○被災林業者・漁業者への技術指導や経営相談等	随時	総務課 011. 231. 4111 （内線28. 163）
	134	北海道 （石狩振興局）	胆振東部地震災害に伴う中小企業等経営・金融相談	地震の被害により、経営に影響を受けている管内の中小企業者等の経営及び金融の相談に対応する。	H30. 9. 6～	商工労働観光課 011. 204. 5827
	135	北海道 （胆振総合振興局）	胆振４大遺産ＰＲ in 宮古＆胆振東部地震・被災地応援ＰＲ	○胆振の貴重な地域資源である「胆振４大遺産」の魅力を総合的に発信。 ○フェリーで結ばれた岩手県（三陸地域）による被災地支援への感謝の意を発信。 ○胆振東部地震の被害や復興状況の発信や特産品の試食会等を通じて被災地を応援。 ○ようてい・西いぶりの連携を通じた観光情報の発信と北海道観光の安全をＰＲ。	H30. 10. 13～14	地域政策課 0143. 24. 9567
	136	（公社）北海道観光振興機構道央地域分科会 （北海道胆振総合振興局）	北海道観光フォーラム in 盛岡（仮称）	フォーラム第１部において、胆振観光ＰＲ・プレゼンテーションを実施。	H30. 11. 2	011. 231. 2900
	137	（公社）北海道観光振興機構道央地域分科会 （北海道胆振総合振興局）	宮蘭フェリー航路開設記念北海道観光キャンペーン×北海道150年記念おおば比呂志原画展	おおば比呂志原画展、物産展、観光プロモーション。	H30. 11. 3～4	011. 231. 2900
	138	留萌信用金庫 （北海道留萌振興局）	胆振東部地震と停電で被害を受けた企業・個人事業主への地震特別融資制度	胆振東部地震と停電で被害を受けた企業・個人事業主への地震特別融資制度。対象は同信金営業地域内に事業所をもつ中小企業など。 融資期間：５年以内（個人は10年以内） 融資額：1, 000万円以内（個人は500万円以内） 金利：１％固定金利（H31. 3. 29まで受付） 参考）http://www.shinkin.co.jp/rumoi	H30. 9. 12～H31. 3. 29	審査部 0164. 42. 1254
	139	稚内信用金庫 （北海道宗谷総合振興局）	「平成30年度北海道胆振東部地震緊急資金繰り対応」の実施	地震の影響により、宿泊・飲食関連予約キャンセルによる売上減少、冷凍在庫の廃棄による仕入資金など、また、決済や代金回収の遅延など資金繰りに影響の出る全ての事業者を対象として、必要金額を融資。	H30. 9. 10～H31. 3. 29	商工労働観光課 0162. 33. 2528
	140	枝幸町商工会 （北海道宗谷総合振興局）	政府系金融機関等の円滑な資金供給の推進	主に水産加工業を中心に「緊急短期資金保証制度」の周知や各種制度融資での資金供給の経営支援を図る。	H30. 10. 1～	商工労働観光課 0162. 33. 2528
北海道経済の成長軌道化に向けた取組	141	（独）日本貿易振興機構	国内外における北海道産品・観光ＰＲのプロモーション	①マレーシア・香港のイオン、香港のヤタ・デパート（一田百貨）、シンガポールのＥＣサイトレッドマート(RedMart)と連携し、北海道胆振東部地震の震災支援を目的とする北海道産品・観光ＰＲのプロモーションを、今秋から来春にかけ実施。 ②ベトナム・ホーチミンで行われる「第６回Japan Vietnam Festival in Ho Chi Minh City」において北海道等被災地復興支援を盛り込んだ地域産品試食販売企画を実施。	①イオンマレーシア H30. 10. 29～11. 5 ①イオン香港 H31. 3. 7～27 ①香港ヤタ H31. 1. 17～2. 8 ①レッドマート H31. 2月～3月 ②H31. 1. 19～21	①商務・情報産業課 03. 3582. 5227 ②農林・食品水産課 03. 3582. 4966
	142	（公社）北海道観光振興機構	商談会等における誘客・情報発信 （交通事業者等との連携による交流人口拡大事業）	旅行会社の企画担当者に対し、来年上期の北海道商品を設定してもらうための説明会、商談会を開催するとともに、元気な北海道をＰＲする。 ＜開催場所＞ ①名古屋　②大阪　③仙台　④東京	①H30. 10. 25 ②H30. 10. 26 ③H30. 11. 5 ④H30. 11. 7	地域支援事業部 011. 231. 0941
	143	（公社）北海道観光振興機構	誘客・情報発信 （北海道教育旅行活性化事業）	旅行会社や学校関係者を対象とした「北海道教育旅行説明会」を開催し、元気な北海道をＰＲし、北海道への教育旅行を促す。 ＜開催場所＞ ①大阪　②名古屋　③東京　④台湾	①H30. 12. 11 ②H30. 12. 12 ③H30. 12. 13 ④H31. 1. 22～25 （予定）	地域支援事業部 011. 231. 0941

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
北海道経済の成長軌道化に向けた取組	144	（公社）北海道観光振興機構	イベント等と連携した誘客・情報発信 （北海道観光成長市場開拓促進事業）	海外旅行博やセミナーに参加し、動画などを活用し北海道の現状を正確に発信するとともに、海外の旅行会社やメディアなどを招へいし、インバウンドの立場でＳＮＳなどで正確な情報を発信してもらい、誘客を促進する。 ＜開催場所＞ 旅行博等：インドネシア 招へい：①中国　②タイ	（旅行博等） H30. 9. 29～30、 10. 5～7、10. 15～18 （招へい） ①H30. 10. 14～19、 10. 24～28 ②H30. 10. 20～24	地域支援事業部 011. 231. 0941
	145	（公社）北海道観光振興機構	メディア招へいによる情報発信 （北海道観光成熟市場誘客促進事業）	香港のメディアを招へいし、正確な情報を発信してもらい、誘客を促進する。	H30. 10. 8～12	地域支援事業部 011. 231. 0941
	146	（公社）北海道観光振興機構	イベントと連携した誘客・情報発信 （北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業）	各国で開催されるサイクリングイベントに参加し、ブースを出展するほか、インフルエンサーを招へいし、北海道の現状をＰＲするとともに、誘客を促進する。 ＜開催場所＞ イベント：①台湾　②香港　③シンガポール 招へい：④旭川、十勝岳、稚内、石狩	①H30. 10. 7 ②H30. 10. 8～12 ③H30. 10. 28 ④H30. 9. 28～10. 2	地域支援事業部 011. 231. 0941
	147	（公社）北海道観光振興機構	誘客推進 （国際観光新商品・販売促進事業）	体験型のコンテンツなど新たな商品造成を目的に、中国・台湾の旅行会社を招へいする。 ＜開催場所＞ ①道南　②道東	①H30. 9. 23～28 ②H30. 10. 14～19	地域支援事業部 011. 231. 0941
	148	（公社）北海道観光振興機構	誘客・情報発信 （北海道観光欧米市場誘客促進事業、北海道スポーツツーリズム戦略的誘客促進事業）	欧米の旅行会社やインフルエンサーの招へいや北海道スキーセミナーを開催し、誘客を促進するとともに、元気な北海道をＰＲする。	H30. 10. 1～5、 H30. 10. 17～20、 H30. 10. 26	地域支援事業部 011. 231. 0941
	149	北海道経済連合会	北海道胆振東部地震後の道内経済活性化をテーマとした経団連セミナーの開催	経団連・道経連共催セミナー＆交流会を開催する。（経団連会長以下の役員に来道していただき、道経連の役員・会員が参加して共同で開催。「今後の道内経済の活性化」をテーマにした意見交換を実施するとともに、「観光を中心とした風評被害の払拭に向けた正確な情報の発信」を行い、影響力を持つ国内企業トップの理解を得る機会とする。）	H30. 11. 22	経済対策担当 011. 221. 6166
	150	北海道木材産業協同組合連合会	北海道産木製品展	道と連携して、北海道産木製品の需要拡大を進めるとともに、ＪＡＳ構造材の利用拡大を図ることを目的に、ＪＡＳ構造材及び地材地消、木育に関するＰＲパネルの展示やウッドクラフト等の木製品、ペレット・薪ストーブなどの展示を行う。 参考）http://www.woodplaza.or.jp/	H30. 10. 5～8	011. 251. 0683
	151	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（１）	キャンペーン告知専用ポスターを作成し、広くＰＲする。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	152	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（２）	ＪＲ東日本に協力を依頼し、首都圏、東北圏における北海道方面への宣伝強化（ポスター、車内誌等）を実施する。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	153	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（３）	「青森・函館」を重点地区としたキャンペーンを展開する（ポスター、Web広告、新聞・広告掲載、札幌駅にて青森県ＰＲブース設置等）。	H30. 10～H31. 2	地域交通改革部 011. 700. 5739
	154	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（４）	北海道内主要駅にて、北海道観光を紹介する特設ブースを設置し、北海道観光を積極的にＰＲする。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	155	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（５）	地域や他事業者等と連携し、アジア市場を中心とした現地プロモーションを実施する。	H30. 10～H31. 3	地域交通改革部 011. 700. 5739
	156	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（６）	海外旅行代理店やメディア等に対して、国内での商談会やファムトリップ協力の機会を活用して情報発信を行う。	随時	地域交通改革部 011. 700. 5739
	157	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（７）	ＪＲ東日本に協力を依頼し、ＪＲ東日本会員組織「大人の休日倶楽部」を活用した展開を実施する。	・パス設定期間は H30. 11. 29～12. 11、 H31. １. 17～１. 29 ・新規設定はH31. 3月頃で調整中	地域交通改革部 011. 700. 5739
	158	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（８）	当社保有の観光列車を北海道内で運転し、魅力ある旅行を提供する。10月に、ＪＴＢ旅物語と当社の共同企画としてノースレインボーＥＸＰを貸切列車として使用する旅行を実施する。当社保有の観光列車を活用した展開について他の企画も検討する。	H31. 10月：JTB旅物語との共同企画として実施	地域交通改革部 011. 700. 5739
	159	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（９）	ＪＲ旅連加盟施設と連携し、関東・東北エリアにて北海道のＰＲキャラバンを実施する。	H30. 10月頃	地域交通改革部 011. 700. 5739
	160	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（10）	道内主要駅において、お越しいただいたお客様への感謝の気持ちを込めて、お出迎えやノベルティ配布等の歓迎イベントを開催する。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	161	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（11）	外国人向けの「北海道レールパス」について、利用者への特典強化等、利用促進施策を実施する。	準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	162	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（12）	気軽にご旅行に行っていただけるよう、道内各都市間のえきねっと「トクだ値」商品について、継続・新規設定等を行う。	新規設定は 準備が整い次第	地域交通改革部 011. 700. 5739
	163	北海道旅客鉄道（株）	北海道経済の成長軌道化に係る取組（13）	気軽にご旅行に行っていただけるよう「札幌ステイパック」等の格安旅行商品を設定する。	H30. 10. １～11. 30	地域交通改革部 011. 700. 5739

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
北海道経済の成長軌道化に向けた取組	164	商工中金全国ユース会 （（株）商工組合中央金庫）	商工中金全国ユース会 第31回全国交流大会	商工中金取引先の若手経営者で構成する交流会の、第31回全国交流大会を札幌にて開催。毎年全国各地で開催しており、札幌では10年ぶりの開催。大会当日には全国から約1,400人の若手経営者が参加。会場では北海道物産展「北海道まるごとマルシェ」を開催、北海道の「食」をアピールするとともに、観光ブースも用意して北海道観光のＰＲの場とする予定。大会翌日には懇親ゴルフ、エクスカーションも予定。	H30.10.19	札幌支店 011.241.5810
	165	（株）北洋銀行	①「北洋銀行インフォメーションバザール in Kansai」 ②「スーパーマーケットトレードショー2019」	首都圏・関西圏での食の展示商談会を実施。道産食品の販路拡大を支援。	①H31.１.31 ②H31.2.13～15	地域産業支援部 011.261.1321
	166	（株）北洋銀行	「食とワインの夕べ（バンコク）」	タイ国で道産ワイン及び食材のプロモーションを実施。ASEAN地域における道産品の商流拡大の機会創出。	H30.11月 （予定）	地域産業支援部 011.261.1321
	167	（株）北海道銀行	中国人向け電子決済サービス普及への取組開始	中国本土で最も利用されている中国人向け電子決済サービスである「Wechat Pay（ウィチャットペイ）」と「ALIPAY（アリペイ）」の各サービス代理店と業務提携。急拡大するFIT（訪日外国人観光客）市場の受入態勢強化として、決済方法多様化ニーズに対応する為の決済システム導入を進めることで、消費機会の拡大を支援。	H30.9.14	観光産業推進室 011.233.1323
	168	（株）北海道銀行	オランダ経済使節団来日記念セミナー及び商談会を後援	オランダ経済使節団は酪農・馬鈴薯（ばれいしょ）セクターの先端技術や生産性向上につながる技術・知識・製品を持つオランダ企業・団体により構成。オランダの最先端技術を道内生産者・企業等にご紹介し、北海道の酪農・馬鈴薯（ばれいしょ）セクターの発展に貢献することを目的として札幌市内においてセミナーおよび個別商談会を開催。	H30.10.17	アグリビジネス推進室 011.233.1066
	169	（株）セコマ	北海道苫前産かぼちゃを使用したオリジナルアイス開発・拡販による地域ブランドＰＲ	北海道苫前産のかぼちゃを使用したSecoma北海道かぼちゃソフトをセイコーマート全店で発売。また、道外のスーパーへも積極的に販売する。パッケージに「北海道苫前産かぼちゃ使用」と明記し、道内外への地域ブランド発信に努める。	H30.10.12	広報室 011.330.2627
	170	（株）セコマ	北海道厚真産ハスカップを使用したオリジナルアイス拡販による地域プランＰＲ	北海道厚真産のハスカップを使用したSecoma北海道ハスカップ＆バニラ（ソフト）を道外のドラッグストア・スーパーに販売（約3,000ケース）。パッケージに「北海道厚真産ハスカップ使用」と明記し、ドラッグストアなどの売場では「被災地支援」を謳って販売。	H30.9.30～ （一部のスーパーでは10月中旬より発売）	広報室 011.330.2627
	171	（株）セコマ	カルビーポテトチップス「発祥の地：小清水町」復刻版ポテトチップス発売	開町100年を迎える小清水町とカルビー株式会社様と共同で「カルビーポテトチップス復刻版」を販売。カルビー初のポテトチップス製造は小清水町で始まったことを受けて「カルビーポテトチップス発祥の地」であることを町のＰＲに活用し町名の知名度向上に貢献。	H30.10.8	広報室 011.330.2627
	172	（株）ローソン	北海道震災復興企画 （第１弾～第３弾）	北海道震災復興企画。 ①第１弾＜９品：道産食材使用７品、地元有名店タイアップ商品１品、エリア性のある商品１品＞ 　スイートミルクロール、もっちあんドーナツ、もっちクリームドーナツ、とろ～りチーズのピザパン、中札内産たまごのロールケーキ、道産とうきびのスープ【以上６品：北海道限定】、北海道産あめ色玉ねぎとチーズのコロッケ【全国発売】、函館麺屋ゆうみん監修塩ラーメン【北海道限定・タイアップ商品】、旭川醤油ラーメン【北海道限定・エリア性商品】 ②第２弾＜６品：道産食材使用６品＞ 　大きなおにぎり明太子（北海道産近海たらこ使用）、大きなおにぎり鮭（北海道産鮭使用）、もちもちとしたミルクコロネ、十勝バタースティック（３本入）、北海道産小麦のバゲットサンド(ハム＆チーズ)、北海道産小麦のバゲットサンド(牛カルビ)【以上６品：北海道限定】 ③第３弾＜５品：道産食材使用３品、地元有名店タイアップ商品１品、エリア性のある商品１品＞ 　バター醤油おにぎり（たらこ）、大きなおにぎり明太子マヨネーズ【以上２品：北海道限定】、北海道産ホタテとチーズのグラタンコロッケ【全国発売】、彩未監修醤油ラーメン【北海道限定・タイアップ商品】、あんたっぷりあんかけ焼そば【北海道限定・エリア性商品】	①H30.11.13～ ②H30.11.27～ ③H30.12.11～	北海道エリアサポート部 011.700.6090
	173	（株）イトーヨーカ堂	北海道産品フェア実施による道産品販売	全国約160店舗での北海道産品フェアの実施。 販売商品例：生さんま、お土産品、青果品（目安取扱品目数　120品以上） ※合わせて、販売時の店内節電を実施し、節電実施中の告知を店内に掲示 ※今後も四半期単位程度で全国店舗にて北海道フェアを実施していく予定 参考）http://www.itoyokado.co.jp/	H30.9.18～24 （７日間）	関係会社部 03.6238.3256
	174	イオン北海道（株）	「北海道命名150年 北海道フェア」の開催	「北海道命名150年北海道フェア」を道外の約400店舗で開催、あわせて「北海道胆振東部地震支援募金」を実施。 「イオンレイクタウン」では特別催事として、北海道や自治体と連携し、北海道の旬の生鮮食品、スイーツ、ソウルフードなどの道産品の販売促進を行う他、北海道の元気と道内観光を広くＰＲ。	北海道フェア・募金活動：H30.10.5～8（月・祝）（イオンレイクタウンのみ、10.4～8（月・祝））	エリア推進部 011.865.9404
	175	日本郵便（株）北海道支社	2019年用寄附金付絵入り年賀葉書(北海道版）の発行	北海道との連携により、北海道のキャッチフレーズ　『その先の、道へ。北海道』と「雪ミク」による「道のある北海道の風景」をテーマに描かれた寄附金付絵入り年賀葉書(北海道版）を150万枚発行予定。 ※当初100万枚発行予定のところ、50万枚追加発行予定。 ※2018年度は地方版の発行なし。 参考）http://www.post.japanpost.jp/	H30.11.1～H31.1.11	経営管理部 011.214.4013

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
北海道経済の成長軌道化に向けた取組	176	サッポロビール（株）	「ふるさとのために、何ができるだろう？」 サッポロ クラシックの売上の一部を北海道胆振東部地震への支援金として寄付	サッポロビール（株）は、H30.10.1～31の期間中、北海道限定で販売する「サッポロ クラシック」の売上のうち１本につき１円を、平成30年北海道胆振東部地震への支援金として寄付。 （対象商品） サッポロ クラシック（350ml缶、500ml缶、大びん、中びん）、サッポロ　クラシック’１８富良野ＶＩＮＴＡＧＥ（350ml缶、500ml缶、中びん） ※サッポロ　クラシック’１８富良野ＶＩＮＴＡＧＥは、10.16発売です。 参考）http://www.sapporobeer.jp/news_release/0000022025/index.html	H30.10.1～10.31	北海道本社 北海道戦略営業部 011.252.8240
	177	北海道総合通信局	ICT分野の中小・ベンチャー企業等の支援/人材育成	ICT分野の中小・ベンチャー企業等を支持することを目的として、北海道の新たな価値を創造する女性を育成するプロジェクトの開催や北海道の企業家を全国に向けて発信するコンテストを開催する。 ①『IoTデザインガール in 北海道』 　IoTの可能性を自らデザインし、企業や自治体をつないで、新たな価値を創造する女性を育成するプロジェクト。 ②『北海道起業家万博』（No Maps・北海道経済産業局との連携事業） 　ICT分野の事業化を目指す中小・ベンチャー企業等支援プログラム。 ③『北海道起業家甲子園』 　ICT分野の起業を志す熱意ある学生がビジネスプランを競い合う、全国大会の「起業家甲子園」の地区予選大会。 参考）①http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/2018/0919o.html 参考）②http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/2018/0629n.html 参考）③http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/2018/0704b.html	①H30.10.10 ②H30.10.11 ③H30.12.1	情報通信連携推進課 /情報通信振興課 011.709.2311
	178	北海道総合通信局	放送コンテンツの海外展開	訪日観光客の増加、地域産品の販路拡大等を図ることを目的とし、北海道の魅力を発信するコンテンツを制作し、海外において放送するとともに、連動した事業を開催し、それらの効果を測定する事業に係る費用の一部を総務省が助成する事業。 参考）http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu04_02000089.html 参考）http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu04_02000091.html	平成30年度末まで （予定）	放送課 011.709.2311 （内線4662）
	179	北海道総合通信局	北海道農業ICT/IoT懇談会の開催	農業にICT/IoTを積極的に取り入れることによって、北海道農業が抱える労働力不足等の諸課題を解決することを目的に、産学官が連携する「北海道農業ICT/IoT懇談会」を開催し、「強い北海道農業」の実現に向けた取組を発信。 参考）http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/R/2018ag.html	通年	企画調整課 011.709.2311 （内線4622）
	180	経済産業省 （北海道経済産業局）	「地域中堅・中核企業シンポジウム in 北海道」の開催	地域経済を牽引するポテンシャルのある企業に対しきめ細かな支援を行う観点、及び、北海道胆振東部地震による被災や風評被害を乗り越え復興を本格化させる観点、から北海道地域におけるシンポジウムを開催し、施策や先進事例に関する情報提供、企業・支援機関間の交流を行う。 参考）http://www.meti.go.jp/press/2018/10/20181004004/20181004004.html	H30.11.1	総務企画部企画調査課 011.709.2311 （内線2523）
	181	北海道運輸局	ビジット・ジャパン地方連携事業	北海道運輸局と自治体、観光関係団体及び民間企業等が連携して実施する「訪日プロモーション事業」21事業において、台湾、中国、香港、韓国、タイ、シンガポール、インドネシア、フィリピン、英国、豪州、米国の旅行会社やメディア等を招請し、道内の観光魅力の取材や視察を通じて、道内の観光地が支障なく楽しめることを発信するとともに、旅行商品の造成や販売を促進する。また、台湾、中国、英国、ロシア、フィンランドで、BtoBやBtoCイベントの開催・出展を行い、来道意欲の喚起を図る。	H30.9月～12月末	国際観光課 011.290.2723
	182	札幌市	商談会・博覧会における観光誘客プロモーション	博覧会や商談会に参加し、国外の旅行会社・メディアと商談を行うほか、一般参加者に向けては写真などで観光地の現状を発信。	H30.9～10月	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	183	札幌市	ラグビーＷ杯対象国インフルエンサー招請	札幌で試合を実施するイングランド、オーストラリアをターゲットに、オーストラリアラグビー代表ＯＢ３名とＣＮＮスタッフを招請。市内観光地等を取材して情報を発信。	H30.9～10月	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	184	札幌市	海外向け札幌ＰＲ番組の制作及び発信	札幌の現状や札幌の魅力を紹介する映像コンテンツを制作するとともに、そのコンテンツを海外のＴＶ番組やインターネット放送等で広く発信。	H30.12月～（放映）	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	185	札幌市	定山渓温泉への誘客プロモーション	写真投稿を促すパネル等の制作・設置を行うとともにプレゼントキャンペーンを実施するほか、海外におけるセールス活動を実施。	H30.10月～	観光・ＭＩＣＥ推進部 011.211.2376
	186	北海道 （環境生活部）	「SPORTS CAMP JAPAN」大使館アピールイベント	日本各地での事前合宿誘致のさらなる促進等に取り組むべく、全国知事会が開設・運営するスポーツ合宿マッチングサイト「SPORTS CAMPJAPAN」アピールイベントに来場した大使館員に対して、知事メッセージを配布し、復興に向けた取組を実施。	H30.10.4	スポーツ振興課 011.204.5254
	187	北海道 （環境生活部）	「チャレンジ・キッズラン」キッズランナーを讃える会	「チャレンジ・キッズラン」に取り組んだ道内小学生を対象に、道主催で当該讃える会を開催する際、同伴した出席保護者等に対して、知事メッセージを配布し、復興に向けた取組を実施。	H30.9.30	スポーツ振興課 011.204.5254
	188	北海道自動車安全技術検討会議事務局 （北海道経済部）	Embedded Technology 2018/組込み総合技術展・IoT Technology 2018/IoT総合技術展	北海道における自動走行の取組や苫小牧東部地域を主とした道内における実証試験の誘致等のＰＲにおいて、地震後の北海道の状況や取組を説明し、北海道での実証試験の実施に問題がないことや、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）http://www.jasa.or.jp/expo/	H30.11.14～16	産業振興課 011.204.5336
	189	北海道 （経済部）	BioJapan2018「北海道バイオクラスター」ブースの出展	健康・医療産業の企業誘致活動の展開のため出展する「BioJapan2018」の北海道バイオクラスターブースにおいて、地震後の北海道の状況や取組を説明し、企業立地に問題がないことや、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）http://www.ics-expo.jp/biojapan/ja/	H30.10.10～12	産業振興課 011.204.5336

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
北海道経済の成長軌道化に向けた取組	190	北海道 （経済部）	「第９回メディックス関西」北海道ブースの出展	健康・医療産業の企業誘致活動の展開のため出展する「第９回メディックス関西」の北海道ブースにおいて、地震後の北海道の状況や取組を説明し、企業立地に問題がないことや、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）http://www.medix-kansai.jp	H31.2.20～22	産業振興課 011.204.5336
	191	北海道 （経済部）	北海道ビジネスフォーラム ～　ふるさと応援　～	北海道への投資に関心のある企業の方々や、道内進出企業の方々、本道にゆかりのある企業人の方々を対象に開催するビジネスフォーラムにおいて、地震後の北海道の状況や取組を説明し、北海道への投資や企業立地に問題がないことや、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/30nagoyaforum.htm	H30.10.25	産業振興課 011.204.5324
	192	北海道 （経済部）	メッセナゴヤ2018出展	企業の技術・製品、北海道の立地環境などをＰＲするため、道内企業や関係団体、市町村、大学と共同で出展する「メッセナゴヤ2018」北海道ブースにおいて、地震後の北海道の状況や取組を説明し、北海道への企業立地に問題がないことや、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）www.messenagoya.jp	H30.11.7～10	産業振興課 011.204.5324
	193	北海道 （経済部）	北海道データセンターセミナー デジタルトランスフォーメーションの加速と未来	本道へのデータセンター誘致のため、道内の立地環境や可能性をＰＲするセミナーにおいて、地震後の北海道の状況や取組を説明し、北海道への企業立地に問題がないことや、観光客が安心して観光できる環境であることをＰＲする。 参考）http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/datacenter30fy.htm	H30.11.1	産業振興課 011.204.5324
	194	北海道 （石狩振興局）	特別観光プロモーション （道の駅グルメラリー応援企画）	「石狩エリア道の駅連携グルメラリー」の開催にあわせ、石狩管内道の駅５駅において、観光や道の駅特産品をＰＲするイベントを開催。	H30.9.28～30	商工労働観光課 011.204.5830
	195	北海道 （石狩振興局）	秋の食祭・石狩フェア	札幌市内の飲食店３店舗にて、石狩産食材を用いたメニューを提供するフェアを開催。	H30.10.2～16	商工労働観光課 011.204.5830
	196	北海道 （石狩振興局）	「石狩フェア」in どさんこプラザ札幌店	石狩管内選りすぐりの商品を一堂に集め、生産者や地元企業等による実演販売を行うなど、各産品の魅力を強くアピールするフェアを開催。	H30.10.31～11.6	商工労働観光課 011.204.5830
	197	北海道 （石狩振興局）	「ようこそいしかり～絶品倉庫・味のフェア」	ホテルオークラ札幌と連携し、ホテル内レストラン４店舗にて石狩管内の食材を使ったメニューを提供するフェアを開催。	H30.11.1～30	商工労働観光課 011.204.5830
	198	北海道 （空知総合振興局）	北海道の現状についてＰＲし誘客を図る取組	H30.10.5から東京・代々木公園で開催される「北海道フェア in 代々木」への出展や、11月以降に予定されている道外・海外でのプロモーションなどにおいて、北海道の現状についてＰＲし、誘客を図っていく。	－	商工労働観光課 0126.20.0061
	199	【No.169～171関連】 株式会社セコマ（冷菓製造元：株式会社ダイマル乳品（羽幌町）） （北海道留萌振興局）	復興に向けた新商品を活用した取組	新商品である苫前産カボチャソフトクリームの10月発売にあわせて、北海道の元気を発信できないか働きかけたところ、苫前産カボチャソフトクリーム、小清水町カルビポテト復刻版、厚真町産ハスカップアイスを道外出荷することで、「震災・停電にも負けず元気です」を発信し、復興に取り組むこととなった。 参考）https://www.seicomart.co.jp	H30.10月中旬～	広報室 011.511.2796
	200	北海道 （留萌振興局）	オロロンラインプレゼンツ冬のるもい大物産展 in チカホ	留萌管内の観光ＰＲや、特産品販売等。	H30.12.13、14	商工労働観光課 0164.42.8443
	201	北海道 （留萌振興局）	るもいフェア in 北海道大学	北海道大学中央食堂で、管内の食材を用いた定食等を提供し、留萌の食の魅力の情報発信を行う。	H30.12.13、14	商工労働観光課 0164.42.8443
	202	北海道 （留萌振興局）	台湾プロモーション	管内の首長と共に台湾の旅行エージェントに対するセールスを行うほか、北海道チャレンジショップで地域プロモーションを行う。	H30.11.22～26	商工労働観光課 0164.42.8443
	203	㈲森商店蛇の目 （北海道留萌振興局）	飲食全品２割引きサービスの実施	商品の品薄が続き、普段の食生活が出来ない様子をみて「留萌のみんなを元気にしたい」と9.9～11の３日間現金での飲食全品２割引きを実施。 参考）http://www.rumoi-jyanome.com	H30.9.9～11	0164.42.0849
	204	北海道 （留萌振興局）	北海道旅行博　第２回	留萌管内の観光ＰＲ。	H30.11.3～4	商工労働観光課 0164.42.8443
	205	北海道 （留萌振興局）	北海道どさんこプラザ札幌店留萌管内フェア	留萌管内の観光ＰＲや、特産品販売等。	H30.11.14～20	商工労働観光課 0164.42.8443
	206	北海道 （宗谷総合振興局）	第８回宗谷の「ショク×タビ」フェアの開催	北海道どさんこプラザ札幌店と連携し、宗谷の食と観光・酪農を一体的にプロモーションするフェアを開催。	H30.9.12～18	商工労働観光課 0162.33.2528
その他の取組	207	（一社）北海道建設業協会	被災３町への見舞金の贈呈	北海道胆振東部地震により被災した厚真町、安平町、むかわ町に対し、３町のいち早い復興と、被害にあわれた方への支援のため、お見舞金500万円を贈呈（厚真町300万円、安平町100万円、むかわ町100万円）。	H30.10.4	業務部業務課 011.261.6185
	208	（社福）北海道社会福祉協議会	生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付	北海道胆振東部地震により被災し道内に住所を有する世帯に対し、当座の生活費を貸付。１世帯につき１回限り10万円まで貸付（世帯員に被災による死亡者がいる場合や要介護者・重症者・妊産婦・学齢児童がいる場合、世帯員が４人以上の場合は、20万円まで貸付）。据置期間１年以内、償還期間２年以内、貸付利子は無利子。 参考）http://www.dosyakyo.or.jp/seifuku_shikin/index.html	H30.10.2より受付開始 （厚真町、安平町、むかわ町は、9.29より受付開始）	生活支援部生活支援課 011.241.4050
	209	（社福）北海道社会福祉協議会	被災施設への経営相談及び個別支援	被災施設の経営相談及び情報提供の実施	随時	施設経営支援部 011.241.3766

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
その他の取組	210	北海道財務局	金融及び国有財産に関する情報提供 自治体への人的派遣	○金融上の措置（預金証書、通帳を紛失した場合でも預金者であることを確認して払い戻しに応じる等）を金融機関等に要請。自治体にも周知。 ○「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」について、自治体への説明、チラシの設置等。 ○災害発生時における国有財産の使用、利用可能な国有財産の情報提供。 ○安平町（9月8日～18日）、むかわ町（9月14日～10月23日）、日高町（9月26日～10月4日）への人的派遣（安平町は物資積込等、むかわ町はボランティア活動の集約（マッピング）、日高町は罹災証明事務補助）。 参考）http://hokkaido.mof.go.jp/koho/pagehkhp001000302.html	当面の間	総務課 011.709.2311 （内線4241）
	211	北海道労働局	「雇用調整助成金」の特例	雇用調整助成金の特例の実施。 ①生産指標の確認期間を３か月から１か月へ短縮する ②災害発生時に起業後１年未満の事業主についても助成対象とする ③最近３か月の雇用量が対前年比で増加していても助成対象とする ※遡及適用 参考）https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/newpage_00035.html	－	職業対策課 011.709.2311 （内線3686）
	212	北海道労働局	平成30年北海道胆振東部地震の被災事業場に係る労働保険料等の取扱について	労働保険料、特別保険料及び一般拠出金の納付猶予措置（平成30年北海道胆振東部地震に係る被害により、事業の経営のために直接必要な財産〔事業財産〕に相当の損失〔おおむね20％以上〕を受けた事業主の方が対象）。 参考） https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/roudou_hoken/hoken_index_00001.html	－	労働保険徴収課 011.709.2311 （内線3601）
	213	北海道労働局	「北海道の一部の地域における社会保険料及び労働保険料等に関する納期限等を延長する件」の具体的取扱い等について	北海道の一部の地域（厚真町、安平町、むかわ町(以下「指定地域」））内に所在地を有する事業場の事業主若しくは平成30年９月６日において指定地域にその主たる事業所の所在地を有する労働保険事務組合又は特定事務組合に労働保険事務の処理を委託している事業主に係る労働保険料、特別保険料及び一般拠出金に関する申告書の提出、納付又は徴収の期限が平成30年９月６日以降に到来するものについては、平成30年北海道胆振東部地震に伴う災害状態の終了後２か月以内で厚生労働大臣が別に定めて公示する期日までその期限を延長。 参考）https://jsite.mhlw.go.jp/hokkaido-roudoukyoku/content/contents/000326177.pdf	－	労働保険徴収課 011.709.2311 （内線3601）
	214	北海道経済部 経済産業省北海道経済復興支援チーム	「北海道を元気にする中小企業・地域産品・観光等支援施策集（第１版）」の作成・周知	北海道と経済産業省北海道経済復興チーム（本省・経産局）が共同で、関係機関・団体等と連携し、北海道経済の復興に向けて、風評被害の払拭、産業基盤の回復と経営再建、北海道経済の成長軌道化に向けて、中小企業・小規模事業者をはじめ、関係事業者の皆様に幅広く活用いただける支援施策集を取りまとめ（今後、随時情報を更新）。 参考）http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/iburijishin_kanminrenkei.htm 参考）http://www.hkd.meti.go.jp/hokss/shisakushu/index.htm	H30.9.28 （随時更新）	北海道経済部経済企画課 011.204.5308 北海道経済産業局総務課 011.709.1773
	215	北海道運輸局	「北海道旅の安全情報」を活用した交通情報等の提供	北海道内の交通情報、気象情報を一元的に閲覧できるポータルサイト「北海道旅の安全情報」を活用し、北海道内の交通の復旧情報を発信。首相官邸ホームページ、ＪＮＴＯ英語ページ等とリンク。 参考）http://safety-travel.jp/	－	観光部 011.290.2700
	216	北海道運輸局	北海道　観光客向け災害対策連絡調整会議	北海道胆振東部地震による停電と公共交通機関の運行中止に伴い、多くの観光客が行き場を失った。このような事態の再発を防止するため、観光客に対する避難所への誘導、停電時及び通電時の情報提供等について、関係者間で協議するもの。	H30.9.11第一回開催	観光部 011.290.2700
	217	北海道 （経済部）	緊急節電啓発事業費	無理のない範囲での節電への協力の呼びかけや、万が一電力需給が逼迫した際に速やかに道民へ周知する。	適時実施 （リーフレット：11月）	環境・エネルギー室 011.231.4111 （内線26.177）

2018/11/20現在

北海道胆振東部地震からの復興に向けた取組一覧

（北海道胆振東部地震に係る緊急経済対策官民連携協議会）

区分	No.	機関、団体、企業名	取組名称	概要	実施時期（予定）	連絡先
その他の取組	218	北海道 （経済部）	労働相談対応	①道の中小企業労働相談所による相談対応 14（総合）振興局及び小樽商工労働事務所内に「中小企業労働相談所」を設置し、職員が労働相談に対応。 ・空知総合振興局商工労働観光課　0126.20.0061 ・石狩振興局商工労働観光課　011.204.5827 ・後志総合振興局商工労働観光課　0136.23.1362 ・後志総合振興局小樽商工労働事務所　0134.22.5525 ・胆振総合振興局商工労働観光課　0143.24.9588 ・日高振興局商工労働観光課　0146.22.9281 ・渡島総合振興局商工労働観光課　0138.47.9457 ・檜山振興局商工労働観光課　0139.52.6643 ・上川総合振興局商工労働観光課　0166.46.5938 ・留萌振興局商工労働観光課　0164.42.8440 ・宗谷総合振興局商工労働観光課　0162.33.2528 ・オホーツク総合振興局商工労働観光課　0152.41.0635 ・十勝総合振興局商工労働観光課　0155.26.9048 ・釧路総合振興局商工労働観光課　0154.43.9181 ・根室振興局商工労働観光課　0153.23.6829 ②労働相談ホットラインによる相談対応 北海道社会保険労務士会を窓口にして、労働条件その他、様々な労働問題でお困りの方からの相談に電話（フリーダイヤル）で対応（相談は無料）。 ・フリーダイヤル　0120.81.6105	①土・日・祝日、12.29～1.3を除き対応 月～金　9:00～17:30 ②日・祝日、12.29～1.3を除き対応 月～金　17:00～20:00 土　13:00～16:00	＜相談に関すること＞ ①各（総合）振興局及び小樽商工労働事務所 ②フリーダイヤル ※電話番号は左記のとおり ＜制度に関すること＞ 雇用労政課 011.231.4111 （内線26.469）
	219	北海道 （経済部）	勤労者福祉資金融資制度	勤労者福祉資金融資制度は、道内中小企業にお勤めの方、非正規労働者の方、季節労働者の方、倒産やリストラなど事業主の都合により離職された方を対象に、市中金融機関の窓口を通じて、医療・教育や冠婚葬祭などの生活資金を融資する制度。 被災者の方々が、「北海道勤労者福祉資金融資制度」を利用する場合、中小企業で働く方・非正規労働者で融資の対象となる方は、保証料率が免除となる。 参考）http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/csk/kny/kinrosha/kinroshafukushi.htm	H30.9.13～H31.3.31	中小企業課 /雇用労政課 011.231.4111 （内線26.363,26.471）
	220	留萌商工会議所 （北海道留萌振興局）	北海道胆振東部地震「特別相談窓口」設置	北海道胆振東部地震「特別相談窓口」設置。 参考）http://www.rumoi.or.jp	H30.9.10～	0164.42.2058
参考	－	農林水産省	北海道胆振東部地震及び台風第21号による農林水産関係被害への支援対策	詳細は下記リンク先掲載資料を参照願います。 http://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/bunsyo/saigai/180928_5.html	－	－
参考	－	経済産業省	平成30年北海道胆振東部地震で被災された中小企業への支援策 （経済産業省関連の予備費決定） （激甚災害指定伴う追加対策） （下請事業者との取引に係る親事業者への要請）	詳細は下記リンク先掲載資料を参照願います。 ＜9/28公表分＞ http://www.meti.go.jp/press/2018/09/20180928001/20180928001.html http://www.meti.go.jp/press/2018/09/20180928014/20180928014.html ＜10/1公表分＞ http://www.meti.go.jp/press/2018/10/20181001007/20181001007.html	－	－
参考	－	北海道経済産業局	中小企業等経営・金融支援施策説明会・相談会の案内	詳細は下記リンク先掲載資料を参照願います。 http://www.hkd.meti.go.jp/hokic/20181009/index.htm	－	－
参考	－	国土交通省（観光庁）、北海道運輸局	「元気です 北海道／Welcome! HOKKAIDO,Japan.」キャンペーン	詳細は下記リンク先掲載資料を参照願います。 http://www.mlit.go.jp/kankocho/news04_000153.html	－	－

（11月６日更新）
・追加：９件（No.11,77,89,117,164,198,199,200,204）
・更新：４件（No.10,140（旧136）,163（旧159）,205（旧196））

（11月20日更新）
・追加：７件（No.1,2,3,4,27,81,141）
・更新：２件（No.128～130（旧122を分割）,No.210（旧201））

2018/11/20現在